

TOTO

施工説明書



メーカー
管理用です。

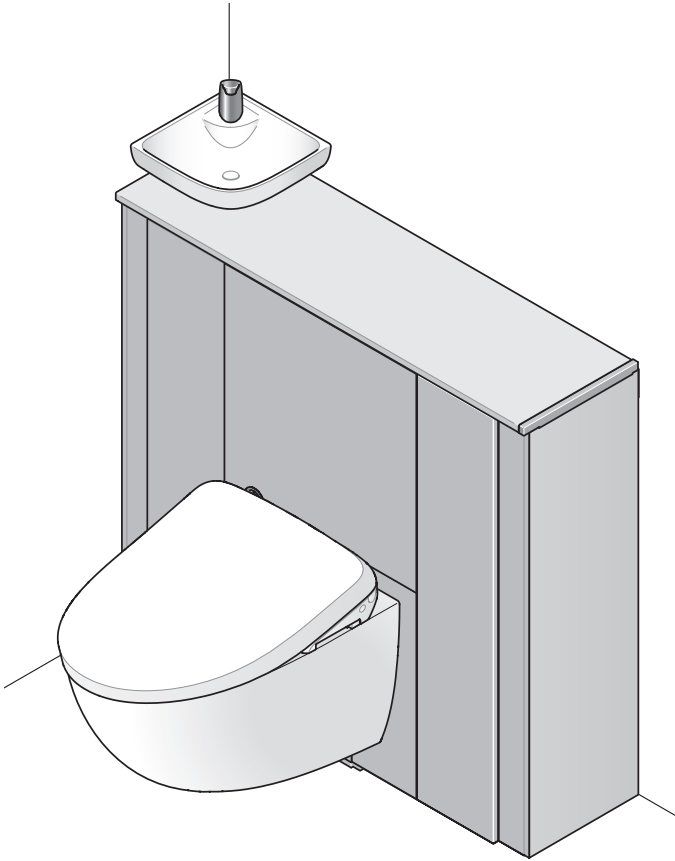
住宅用システムトイレ レストパルF

I型 床・壁排水
UWR**4/N

◆“ウォシュレット”はTOTOの登録商標です。

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。
取付後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。
本書は左勝手を基準に説明しております。本書に記載の寸法の単位はmmです。

本書とあわせて、各部材に付属の説明書やチラシをご確認のうえ、正しく取り付けてください。



商品タイプの確認	2
情報編	3
1. 安全上のご注意	4
2. 取付前のご注意	6
3. 部品の確認	15
4. 施工ダイジェスト	22
手順編	23

動画を見る

施工の流れ

当社のウェブサイトから、施工動画がご確認いただけます。

※通信料がかかります。

※ご利用環境によって閲覧できない場合があります。

工事店様へ

☐ 取扱説明書の最終ページの保証書に、必要事項を記入のうえ、必ずお客様にお渡ししてください。
お渡しできない場合は、目立つ場所に置いてください。

☐ 取付後、ウォシュレットの機能、使いかたなどについてお客様にご説明をお願いいたします。

☐ 新築などでお客様に引渡すまでに時間があるときは、電源プラグを抜いておいてください。

商品タイプの確認

商品タイプにより施工手順が異なります。

お施主様のお宅は、どのタイプですか？

手洗器・キャビネットタイプ

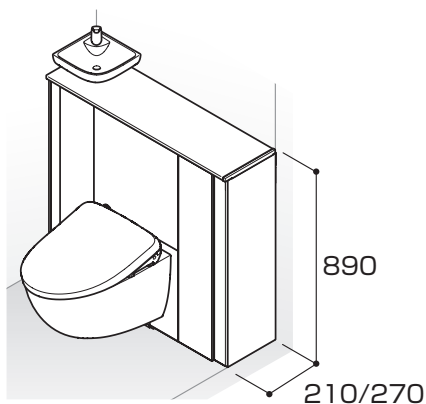
手洗器あり

収納タイプ

品番:UWRB/E*4～(キャビネット奥行き 270)

スリム収納タイプ

品番:UWRC/F*4～(キャビネット奥行き 210)



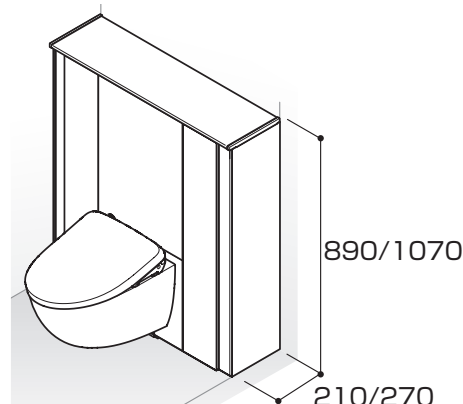
手洗器なし

まるごと収納タイプ

品番:UWRA/D*N～(キャビネットサイズ 270×1070)

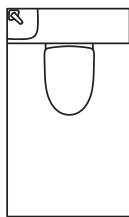
スリム収納タイプ

品番:UWRC/F*N～(キャビネットサイズ 210×890)

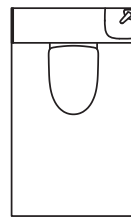


手洗器位置

左勝手



右勝手

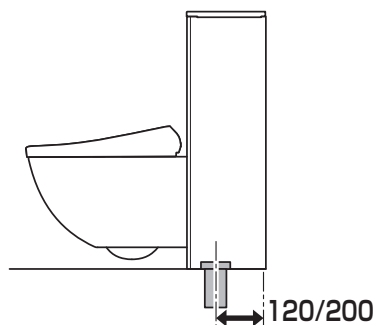


給排水タイプ

床排水

給水新設

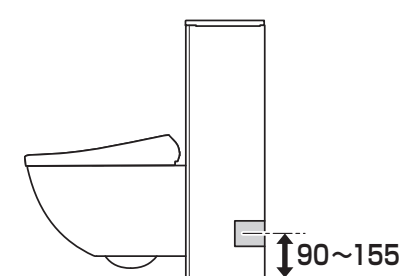
既存給水流用(リモデル用)



壁排水 後ろ抜き

給水新設

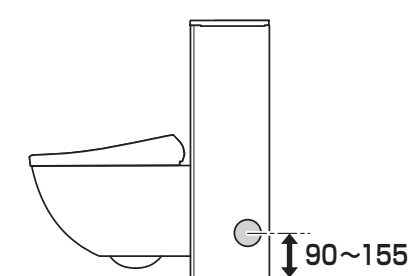
既存給水流用(リモデル用)



壁排水 左右抜き

給水新設

既存給水流用(リモデル用)



情報編

1. 安全上のご注意 ▶ 4

2. 取付前のご注意 ▶ 6

1	設置寸法	6
2	キャビネット扉の開閉範囲	6
3	排水位置	6
4	給水位置	8
5	水抜栓位置（水抜方式の場合）	10
6	補強材位置	11
7	電気配線	13
8	幅木	13
9	窓枠	14
10	必要工具	14

3. 部品の確認 ▶ 15

4. 施工ダイジェスト ▶ 22

1.安全上のご注意

安全のために必ずお守りください。

お取付前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。
ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容となりますので、必ずお守りください。

表示と意味



警告

死亡や重傷を負う可能性が
ある内容です。



注意

傷害や物的損害※が発生する
可能性がある内容です。



してはいけない禁止の内容です。



必ず実行していただく強制の内容です。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。



警告



分解禁止

修理技術者以外の方は分解したり、修理・改造は
しない
商品が破損し、けがや重大事故の原因となります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で電気部品に触れない
感電の原因となります。



接触禁止

雷が発生しているときは、電源プラグに触れない
感電の原因となります。



水場使用
禁止

浴室など水がかかったり湿気の多い場所には設置しない
火災や感電の原因となります。
商品本体・ねじ類の腐食により、落下してけがのおそれ
があります。



禁止

指定する電源(AC100V)以外では使用しない
火災の原因となります。

がたついているコンセントは使わない
火災や感電の原因となります。

電源コード、電源プラグが破損するようなことをしない
傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因となります。
破損とは…
傷をつける、加工する、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、
重い物を載せる、束ねる、挟み込む、加熱する など

器具取付用のねじ固定部の床・壁裏には、配管・配線
を通さない
火災や感電の原因となります。
水漏れして家財などをぬらす財産損害発生の原因と
なります。

屋外および傾斜のあるような壁面、床面、振動の
激しい場所に取り付けない
取り付けが不安定になり、倒れたり落下してけがのおそれ
があります。

微弱な信号を取り扱う電子機器・医療機器を近くで
使用しない
誤作動などの影響を与え、事故の原因となるおそれ
があります。当該の医療機器メーカーおよび販売業者に
電波による影響について確認してください。

給水および排水管の真下部にコンセントを設置したり、
フレキシホースと電源プラグ、コンセントを接触させない
結露水などにより、コンセントに水がかかり、火災や感電
の原因となります。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない
たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の
原因となります。

電源コード、電源プラグが傷んだりコンセントの差し
込みがゆるいまま使用しない
火災や感電の原因となります。

水道水および飲用可能な井戸水・地下水以外は
使用しない
皮膚の炎症などを起こす原因となります。



プラグを抜く

電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグ本体を持って引き抜く
電源コード、電源プラグの傷みによる火災や感電の原因となります。



アース接続

アース(D種接地)工事がされていることを確認する
アース工事がされていないと故障や漏電のとき、感電する原因となります。
アース工事は、お近くの工事店に依頼してください。



必ず守る

コンセント位置・電源コードの取り回しは、本説明書に
記載された位置・方法・注意事項に従う
結露水などにより、コンセントに水がかかり、火災や
感電の原因となります。

取付面がタイル・コンクリート壁の場合は、コンクリート用
プラグ(現場手配)を使用する
取り付けが不安定になり、落下してけがのおそれがあります。

警告

 必ず守る	壁固定ねじ取付位置には、必ず壁裏に補強材を入れる商品が転倒・落下してけがのおそれがあります。	機器の設置は専門業者が行う また、電気工事は関連する法令・法規に従って有資格者(電気工事士)が行う 火災や感電の原因となります。水漏れして家財などをめらす財産損害発生の原因となります。 商品が破損・落下してけがのおそれがあります。
	工事完了後、商品の傾きやがたつきがないか確認する商品が落下したり、外れてけがのおそれがあります。	
	石こうボードの場合は指定のボードアンカーを使用する取り付けが不安定になり、落下してけがのおそれがあります。	
	商品を取り付ける柱・間柱は腐食などで強度不足でないか確認する 商品が転倒・落下してけがのおそれがあります。	手洗器クッション材のはり付けおよび必要箇所へのシリコン系シール材の塗布(コーキング)は確実に行う水などが浸入してコンセントにかかり、火災や感電の原因となります。

注意

 禁止	止水栓を開けたままで給水フィルター、機能部フィルターを外さない 水が噴き出し、家財などをめらす財産損害発生の原因となります。	フレキホースが破損するようなことをしない フレキホースが破損し、水漏れして家財などをめらす財産損害発生の原因となります。 破損とは… 傷をつける、加工する、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねる、挟み込む、加熱する など
	商品に強い力や衝撃を与えない 商品が破損・落下してけがのおそれがあります。	
	商品に乗らない、重い物を載せない 商品が破損・落下してけがのおそれがあります。	
 必ず守る	給水フィルター、機能部フィルター、給水フィルター付水抜栓を取り付けるときは接続部やフィルターふたを確実に締める 水漏れして家財などをめらす財産損害発生の原因となります。 ※止水栓は必ず商品同梱の専用止水栓を取り付けてください。	給水・排水接続は、本説明書に記載された方法・注意事項に従う 水漏れして家財などをめらす財産損害発生の原因となります。 コンセントは水や小水がかからない位置に設置する コンセントに水がかかり、感電・発火の原因となります。
	工事完了後、給排水管から水漏れがないか確認する 水漏れして家財などをめらす財産損害発生の原因となります。	給水ホースと分岐金具を正しく接続する 水漏れして家財などをめらす財産損害発生の原因となります。
	商品の取り付け・加工は、本説明書に記載された方法・注意事項に従う 商品が破損・落下してけがのおそれがあります。	ねじ部の固定は、本説明書に記載された方法・注意事項に従う 商品が破損・落下してけがのおそれがあります。
	商品の壁への固定が完了するまで、もたれたり、物を載せたりしない 倒れや落下によりけがのおそれがあります。	水平器を用いて水平に設置する 物が落下してけがのおそれがあります。
	推奨位置以外に設置する場合は、安全性を十分に確認する 取り付けが不安定になり、使用中に落下してけがのおそれがあります。	商品周囲のすき間処理は、本説明書に記載された方法・注意事項に従う 水が浸入して家財などをめらす財産損害発生の原因となります。
	凍結による破損の予防を行う 凍結すると商品の一部が破損し、水漏れして家財などをめらす財産損害発生の原因となります。	便器の水たまり部を見て、封水が切れていないか確認する 封水が切れている場合に下水ガスや塩素ガス、硫化水素などによって設備・機器が腐食し、物的損害・傷害の生じる原因となります。
	設置工事に使用する部品は必ず付属部品および指定部品を使用する 取り付けが不安定になり、使用中に落下してけがのおそれがあります。	

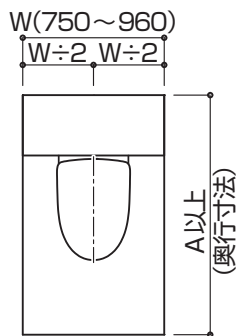
2. 取付前のご注意

- ・施工や運搬、清掃時に触れる可能性のある金属類は、陶器と接触しないようにしてください。金属類が陶器表面をこすり、スジ状の跡が付くおそれがあります。
- ・便器を防火区画貫通部より 1m 以内に設置の場合は、事前に所轄消防署にご確認のうえ、その指示に従ってください。
- ・キャビネットの表面に指定のクッション材・ラベル以外のはらないでください。
- ・ボードアンカーは、引抜強度 200N 以上のものを使用してください。

参照 ウォシュレットへの通電：ウォシュレットの施工説明書

1 設置寸法

トイレの広さは以下の寸法を確保してください。
範囲外の間口には対応できません。



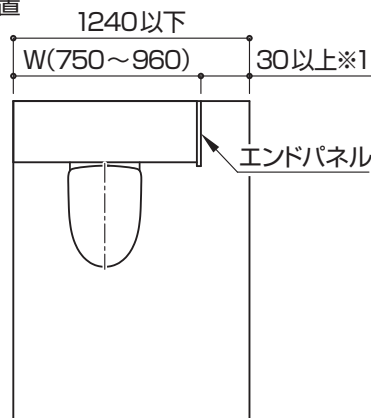
タイプ	A
まるごと収納タイプ/収納タイプ	1210
スリム収納タイプ	1150

エンドパネルを設置する場合

エンドパネルを利用して、壁とすき間を空けて設置することもできます。

ただし、以下条件の場合は設置できません。

- ・排水抜き方向側への設置
- ・手洗器側への設置
- ・両側への設置



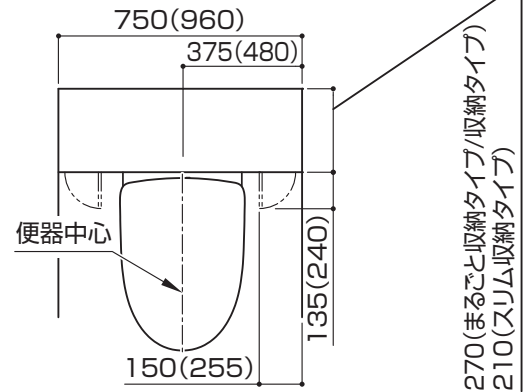
※図はエンドパネルLタイプの場合

※1 指の挟み込み防止のため、30mm以上のすき間確保が必要です。

2 キャビネット扉の開閉範囲

- ・図の扉開閉範囲内に障がい物がないことをご確認ください。
- ・図は間口 750mm と 960mm の場合です。

※() 寸法は間口 960mm の場合。

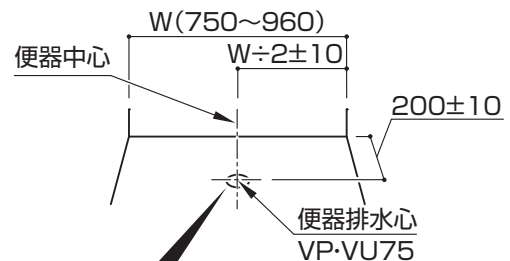


3 排水位置

床排水

排水心200mmの場合

VP・VU100 には接続できません。



・配管周囲 10mm より外側の床を傷つけない
傷の露出防止。

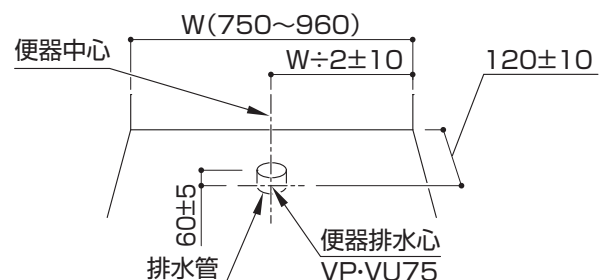
・排水心が前後にずれた場合、立ち上げ直す
大便器の詰まり・器具と配管干涉のおそれがあります。

※ 排水心が左右にずれた場合は、左右扉の見え方が異なる場合があります。

※ 排水管が仕上げ面と同一面で立ち上がっていない場合は、立ち上げ直してください。

排水心120mmの場合

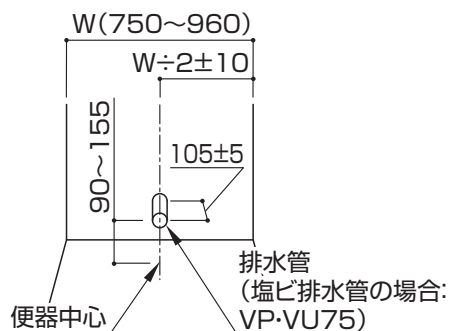
VP・VU100 には接続できません。



壁排水

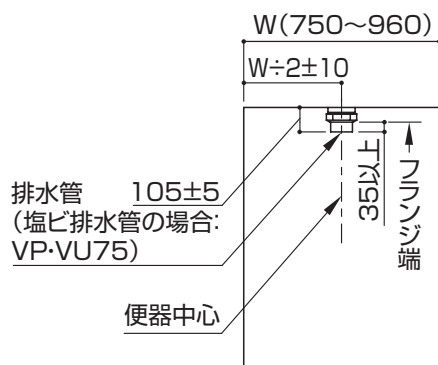
- ・ VP・VU100には接続できません。
- ・ 排水勾配は必ず1/50以上確保してください。
- ・ 便器と排水管はジャバラ管(材質:軟質塩ビ)での接続となります。

後ろ抜きの場合



【フランジ付きの場合】

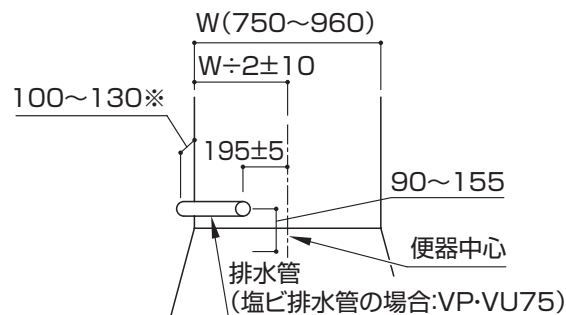
排水位置高さは90~155mmです。



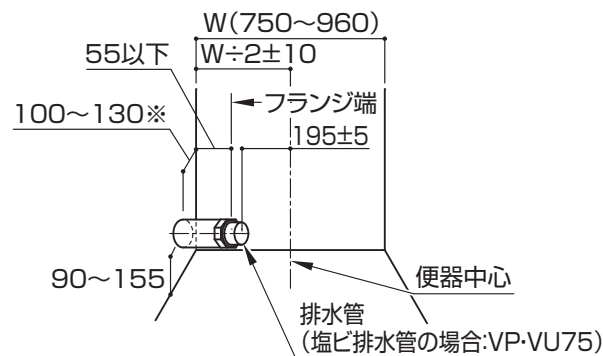
左右抜きの場合

図は左抜きの場合です。

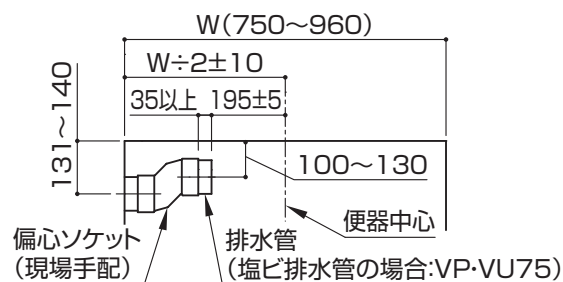
右抜きの場合は左右反転となります。



【フランジ付きの場合】



※排水位置が後壁から131~140mmの場合は、別途偏心ソケットを手配し図の位置に立ち上げてください。偏心ソケットは逆勾配にならないように取り付けてください。



2

取付前のご注意

MEMO

4 給水位置

給水圧力は以下の範囲で使用してください。

最低必要水圧(流動時):0.05MPa

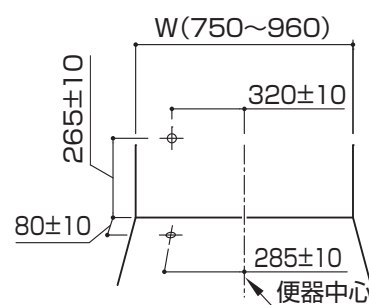
最高水圧(静止時):0.75MPa

給水温度:40℃以下

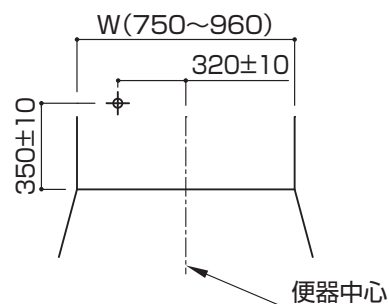
給水新設

- ・給水管は壁・床仕上り面と同一面で立ち上げてください。
- ・図の位置に給水管(Rc1/2)の中心があることをご確認ください。

床排水/壁排水 後ろ抜きの場合



壁排水 左右抜きの場合



補強材位置

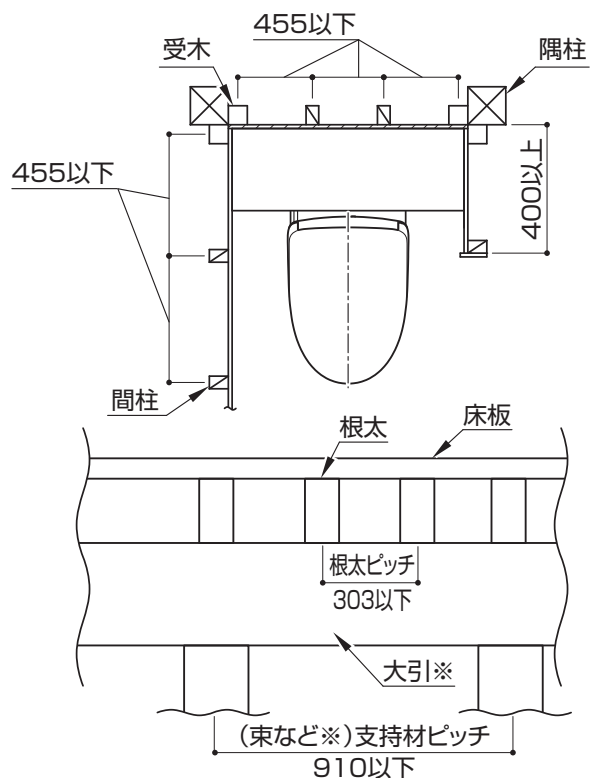
ねじ位置については下記URL内の「ねじ位置情報」をご覧ください。

[URL]

<https://search.toto.jp/contents/navi/construction/eito/kinejiichijoho/kinejiichijoho.htm>



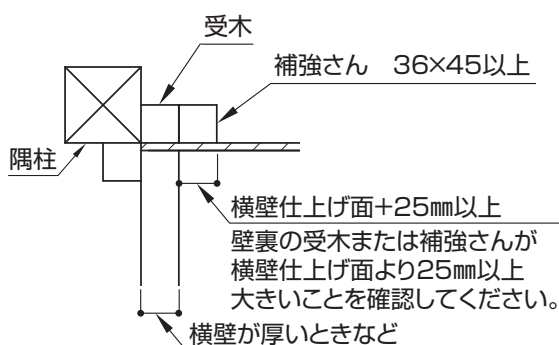
- ・木材や建築部材が腐食などで強度不足でないことをご確認ください。
 - ・間柱および受木が所定の位置にあることをご確認ください。
 - ・後壁と横壁が、受木や隅柱などを介し連結されていることをご確認ください。
 - ・建築材に必要な寸法は以下のとおりです。
《後壁》隅柱、間柱、受木：幅 38mm×奥行き 89mm 以上
《横壁》間柱、受木：幅 36mm×奥行き 45mm 以上
《床材》根太：幅 36mm×高さ 45mm 以上
 - ・横壁の壁材は石膏ボード(9.5mm)相当以上をご使用ください。
 - ・横壁に扉が付く場合やエンドパネルありの場合でも、後壁から 400mm は壁を取り付けてください。
 - ・建築材は以下寸法で配置してください。
- ※ 軽量鉄骨(LGS)の場合も同様です。



※戸建(木軸構造)の場合のみ

横壁仕上げ面より受木が小さい場合

- ・必要に応じて補強さんを追加してください。
- ・補強さんは上下端を固定してください。
または間柱や受木に横打ちしてください。



大便器キャビネット部

壁裏補強なし(戸建(木軸構造)のみ)

後壁について

壁裏補強なしで施工する場合、大便器キャビネットを間柱、受木に固定します。

横壁について

壁裏補強なしで施工する場合、ボードアンカー(オプション: UGA490A)をご使用ください。

大便器キャビネット部

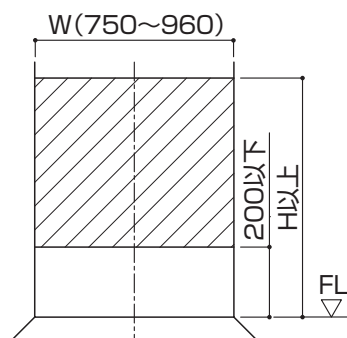
壁裏補強あり

- ・間柱および受木が所定の位置にない場合、壁裏補強が必要です。
図の斜線範囲(周辺部材を設置する場合は取付面)にt12以上の構造用合板(JAS規格品)を入れてください。
- ・合板は間柱および受木に固定してください。

参照 周辺部材の取り付け：各施工説明書

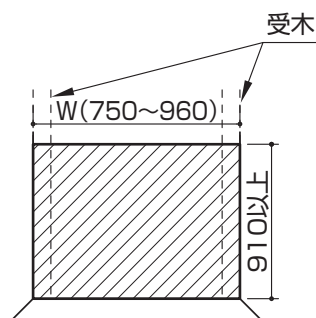
後壁について

戸建(木軸構造)の場合

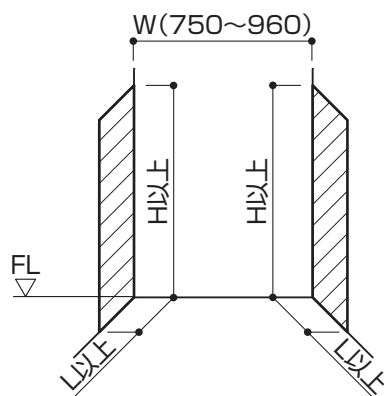


タイプ	H
まるごと収納タイプ	1070
収納タイプ	890
スリム収納タイプ	890

マンション(軽量鉄骨LGS構造)の場合



横壁について

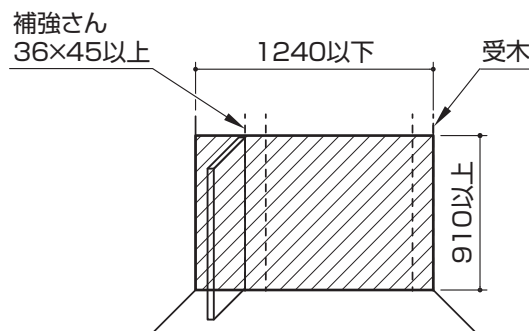


タイプ	H	L
まるごと収納タイプ	1070	240
収納タイプ	890	240
スリム収納タイプ	890	180

エンドパネル部

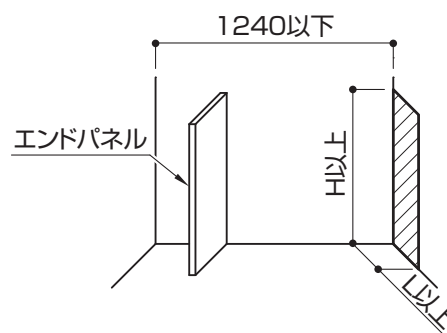
後壁について

- ・図の範囲にいずれかの補強を入れてください。
- ・t12以上の構造用合板(JAS規格品)2枚重ね
- ・t24以上の構造用合板(JAS規格品)
- ・図はエンドパネルRタイプの場合です。
Lタイプの場合は左右反転となります。



横壁について

- ・図の斜線範囲にt12以上の普通合板(JAS規格品)を入れてください。
- ・壁裏補強なしで施工する場合、ボードアンカー(オプション: UGA490A)をご使用ください。
- ・図はエンドパネルRタイプの場合です。
Lタイプの場合は左右反転となります。



タイプ	H	L
まるごと収納タイプ	1070	240
収納タイプ	890	240
スリム収納タイプ	890	180

7 電気配線

各器具の定格消費電力をご確認のうえ、適切な配線を行ってください。(AC100V 50/60Hz共通です。)

表以外の電気器具を設置する場合、定格消費電力をご確認のうえ適切な配線を行ってください。

定格消費電力	
ウォシュレット	1280W(F4A)
	1278W(F3A)
	1277W(F1A/F2A)
ヒーター付タンク (水抜方式)	2W
やわらかフロアライト	4.0W

- ・ 取り付けるコンセントは表をご確認ください。
- ・ コンセントは付属品として同梱されておりませんので、現場にて手配してください。

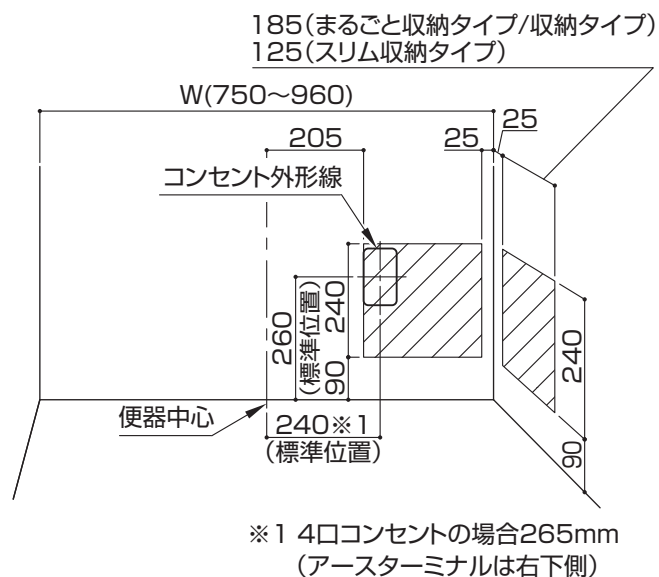
設置機器			コンセント
ウォシュレット	やわらかフロアライト	ヒーター付タンク※1	
○	○	○	埋込アースターミナル付 4口コンセント
○	—	○	埋込アースターミナル付 2口コンセント
○	○	—	
○	—	—	

※1 水抜方式の場合

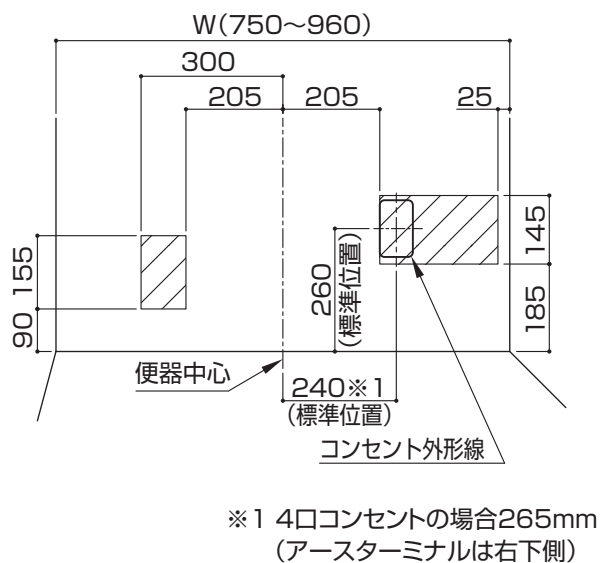
コンセント設置位置

- ・ 既存のコンセントを使用する場合、図の斜線範囲にコンセントの外形が納まることをご確認ください。
- ・ 向かって右側にエンドパネルを使用する場合、横壁のコンセントは使用できません。
- ・ コンセントは給水管の下にならない位置に取り付けてください。

床排水/壁排水 後ろ抜き・左抜きの場合



壁排水 右抜きの場合



8 幅木

- ・ 使用する幅木は高さ100mm以下、厚さ10mm以下としてください。
- ・ 本商品は、幅木カット不要で設置できます。

2

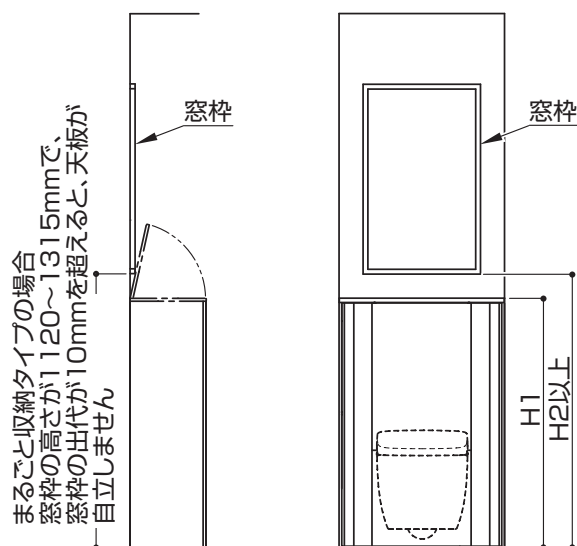
取付前のご注意

9 窓枠

壁に窓枠や腰壁の笠木などの突起物がある場合、図のような制約が付きます。

事前に商品と干渉しないことをご確認ください。

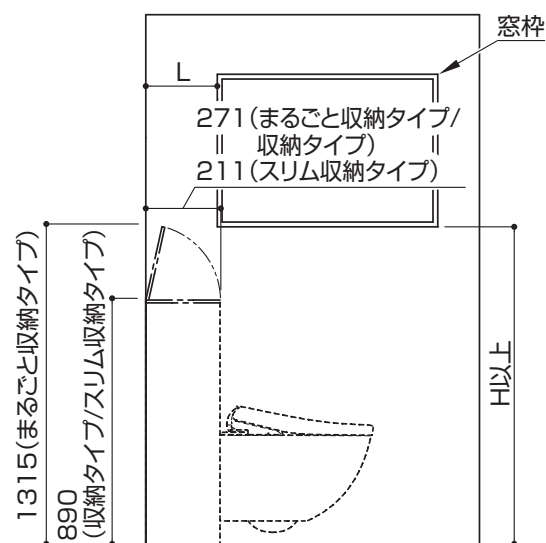
大便器後壁に窓がある場合



タイプ	H1	H2
まるごと収納タイプ	1070	1120
収納タイプ/スリム収納タイプ 手洗器あり	890	1020
スリム収納タイプ 手洗器なし	890	940

※収納タイプ/スリム収納タイプの場合、天板は開きません。

大便器横壁に窓がある場合

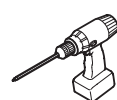


タイプ	H	
	L=315以上	L=315未満
まるごと収納タイプ	—	1345
収納タイプ/スリム収納タイプ 手洗器あり	—	1020
スリム収納タイプ 手洗器なし	—	940

※収納タイプ/スリム収納タイプの場合、天板は開きません。

10 必要工具

一般水道工事に使う工具以外に、下記の工具をご用意ください。



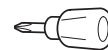
電動ドライバー
・(+)65mm、200mm
#2ビット
・(+)200mm
#3ビット



のこぎり



電動ドリル
φ3、φ4.5、φ5、φ10



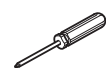
スタビ
ドライバー(+)
#2ビット



ナット締付工具
(品番:TZY15N
またはTZ15L)
(手洗器ありの場合)



石けん水



プラスドライバー
65mm、200mm
#2ビット



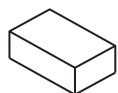
シールテープ



ドライバー
(給水フィルター清掃用)

3. 部品の確認

専用の施工説明書が同梱されている商品は、外装箱のみ表記しています。



詰め合わせ箱

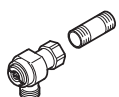
施工説明書				取扱説明書		
施工説明書 (1冊)	ちらし (1枚)	クッション材 (1個)	ラベル (4枚)	取扱説明書・ちらし (1セット)	開閉工具 (1個)	品番表示 ラベル (2枚)

止水栓

※止水栓は必ず商品同梱の専用止水栓(フィルター付き)を取り付けてください。

【給水新設用】

壁給水



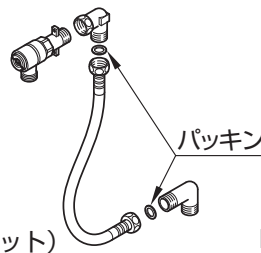
(1セット)

床給水



(1セット)

【既存給水流用】 ※水抜方式の場合は【床給水】を使用します。



(1セット)



固定板
(1個)



座金付
タッピンねじ

なべ小ねじ
M4×8(2本)

4.5×38(2本)

排水ソケットセット

【床排水スリム収納タイプ・排水心120】

接続管組品



パッキン
(1個)



ホースクランプ
(1個)



(1個)



パッキン
(1個)

【床排水スリム収納タイプ・排水心200】

接続管組品



ホースクランプ
(1個)



トラスタッピンねじ
4×50(2本)



(1個)

接続管組品



(1個)



アダプター
(VU75用)(1個)

【床排水まるごと収納タイプ/収納タイプ・排水心200】

接続管組品

接続管組品



パッキン
(1個)



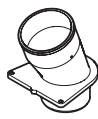
ホースクランプ
(1個)



トラスタッピンねじ
4×50(2本)



(1個)



(1個)



アダプター(VU75用)
(1個)

【壁排水・後ろ抜き】

接続管組品



パッキン
(1個)



ホースクランプ
(1個)



(1個)

【壁排水・左右抜き】

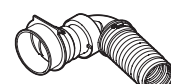
接続管組品



パッキン
(1個)



ホースクランプ
(1個)



(1個)

3

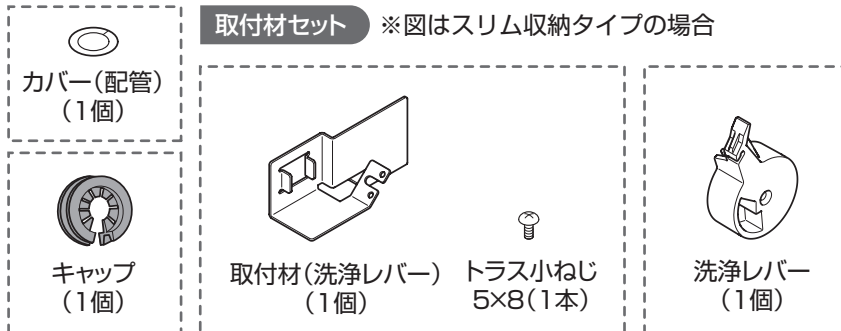
部品の確認



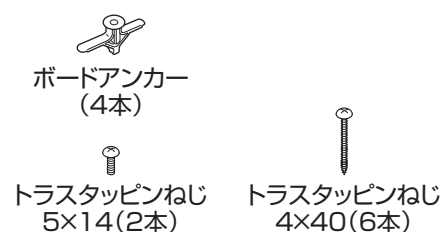
詰め合わせ箱（つづき）

付属材セット（キャビネット）

取付材セット ※図はスリム収納タイプの場合

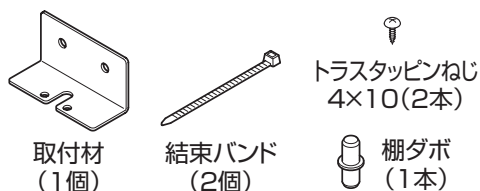


ねじセット(キャビネット用)



【手洗器ありの場合】

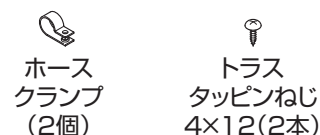
取付材セット



ワイヤーセット

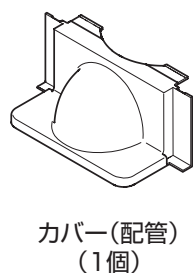


ホースクランプセット

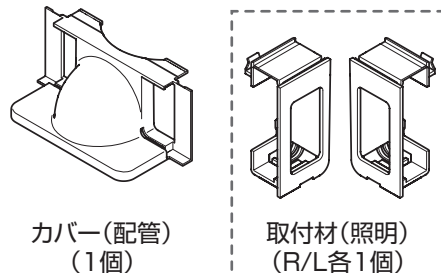


配管カバー

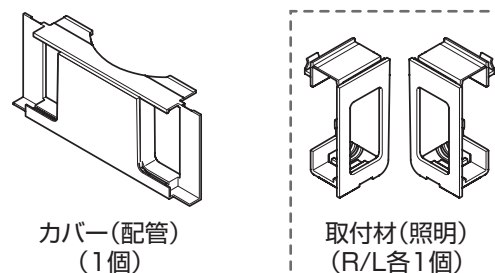
【スリム収納タイプ・
排水心200・やわらか
フロアライトなし】



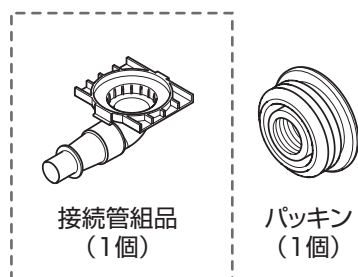
【スリム収納タイプ・
排水心200・
やわらかフロアライトあり】



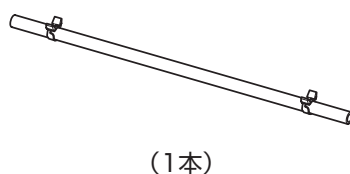
【スリム収納タイプ・排水心120・
やわらかフロアライトあり】
【まるごと収納タイプ・収納タイプ・
排水心200・やわらかフロアライトあり】



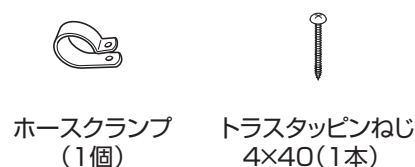
タンク接続管セット

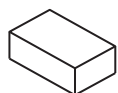


給水ホースセット



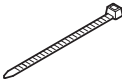
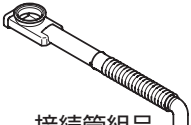
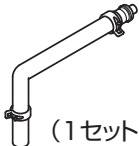
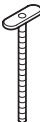
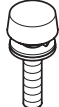
ホースクランプセット ※水抜方式の場合



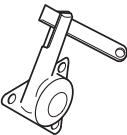


詰め合わせ箱（つづき）

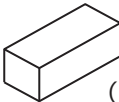
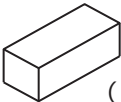
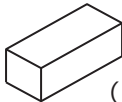
付属材セット（手洗器） ※手洗器ありの場合

取付材セット	スパウト	付属材セット	排水ソケット組品	付属材セット	接続管組品
 取付材 (1個)  トラス タッピンねじ 4×10(2本)	 (1個)	 排水ソケット (1個)  パッキン (排水口) (1個)	 ケーブルクリップ (1個)  クイックファスナー (1個)	 結束バンド (1個)	 排水管カバー※ (1個) ※流動方式の場合のみ  接続管組品 (1個)
給水ホースセット	付属材セット	取付材セット(手洗器)	ねじセット(排水ソケット)		
 クッション材 (3個)  (1セット)	 スパウト 固定用ナット (1個)  パッキン (スパウト用) (1個)	 Tボルト M4×70(2個)  ちょうナット4 (2個)	 平座金 M6(2個)  ナット4 (2個)  ボルト M4×20(2個)  ワッシャー (2個)		

天板開閉部材セット ※まるごと収納タイプの場合

スライド丁番セット	ダンパーセット
 スライド丁番 (2個)  皿タッピンねじ 3.5×14(4本)	 ダンパー 本体 (1個)  ダンパー 座金 (1個)  トラス小ねじ M4×8(5本)  トラス小ねじ M4×5(1本)

選択商品

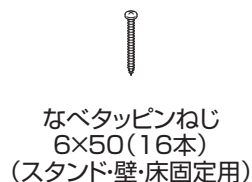
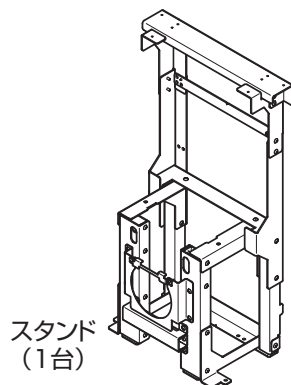
紙巻器（メタル製/樹脂製）	ハンドグリップ	タオル掛け
 (1箱)	 (1箱)	【壁取付タイプ】  (1箱)

3

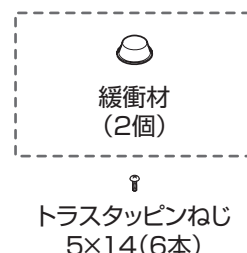
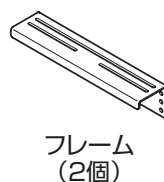
部品の確認



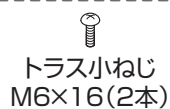
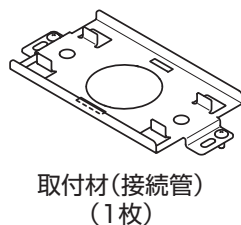
大便器スタンド



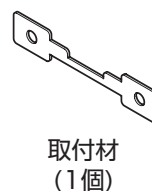
フレームセット



取付材組品(接続管)

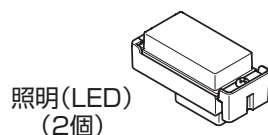
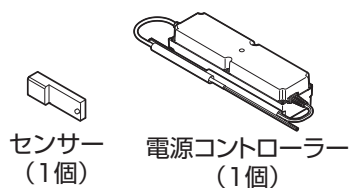


付属材セット(便器固定)

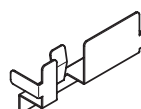


【やわらかフロアライトありの場合】

付属材セット(照明)



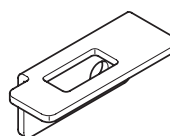
取付材セット(センサー)



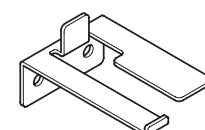
取付材(センサー)
(1個)



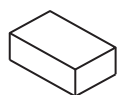
取付材セット(コントローラー)



取付材(コントローラー)
(1個)



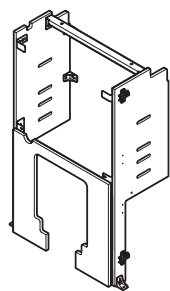
MEMO



コアキャビネット

コアキャビネット

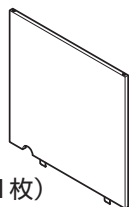
コアキャビネット組品



(1台)

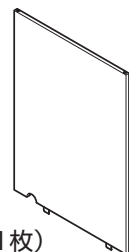
前板組品

【収納タイプ/
スリム収納タイプ】



(1枚)

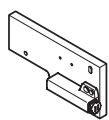
【まるごと収納タイプ】



(1枚)

側板組品(右)

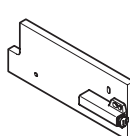
【収納タイプ/スリム収納タイプ】



側板組品
(1枚)



トラス
タッピンねじ
4×40(2本)



側板組品
(1枚)

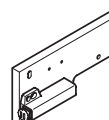


トラス
タッピンねじ
4×40(2本)

【まるごと収納タイプ】

側板組品(左)

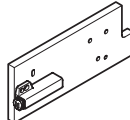
【収納タイプ/スリム収納タイプ】



側板組品
(1枚)



トラス
タッピンねじ
4×40(2本)



側板組品
(1枚)

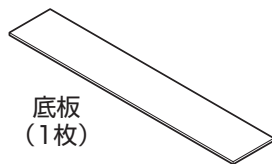


トラス
タッピンねじ
4×40(2本)

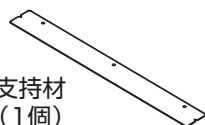
【まるごと収納タイプ】

【まるごと収納タイプの場合】

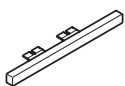
底板セット



底板
(1枚)



支持材
(1個)

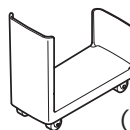


キャップ
(1個)



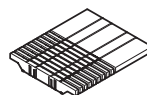
トラスタッピンねじ
4×10(5本)

引き出しラック

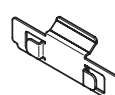


(1台)

棚板セット



棚板
(4枚)

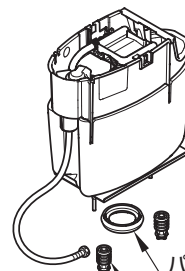


支持材
(4個)

セットタンク

ピン(1個)

※ピンはジョイント端
に付いています。



(1個)

パッキン
固定ナット

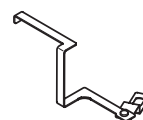
カバー(A)
(1個)



カバー(B)
(1個)



【流動方式の場合】



流動レバー
(1個)



レバー止め
(1個)

MEMO

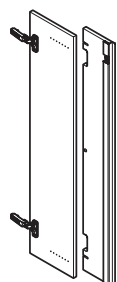
3

部品の確認



コアキャビネット (つづき)

扉セット (左)

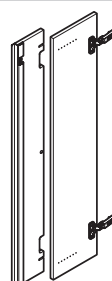


扉組品
(1セット)

トラス
タッピンねじ
4×20(3本)

※対応間口によって裏扉の仕様
(切り欠きの有無)は異なります。

扉セット (右)



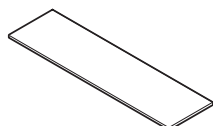
扉組品
(1セット)

トラス
タッピンねじ
4×20(3本)

※対応間口によって裏扉の仕様
(切り欠きの有無)は異なります。

天板セット

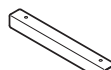
【手洗器なし】



天板
(1枚)

支持材セット

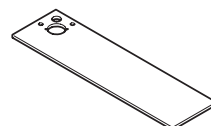
【スリム収納タイプの場合】



支持材
(1個)

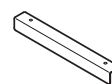
トラスタッピンねじ
4×8(2本)

【手洗器あり】



天板
(1枚)

支持材セット



支持材
(1個)

トラスタッピンねじ
4×8(2本)

取付材セット(横さん)



横さん
(1本)

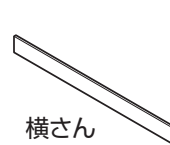
※図はまるごと
収納タイプの場合

キャップセットL

キャップ(L)
(1個)

トラスタッピンねじ
4×8(2本)

取付材セット(横さん)



横さん
(1本)

キャップセット

キャップ
(1個)

トラスタッピンねじ
4×8(2本)

キャップセットR

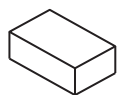
キャップ(R)
(1個)

トラスタッピンねじ
4×8(2本)



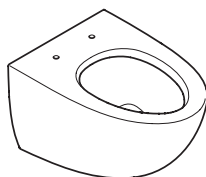
皿タッピンねじ
4×50(3本)

MEMO



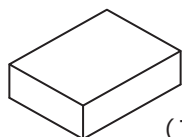
その他包装

大便器



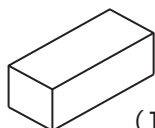
(1台)

ウォシュレット



(1箱)

便器洗浄ユニット



(1箱)

<下記部品は使用しません>



ワッシャーA
(1個)



ワッシャーB
(1個)



ハンドル
(1個)



コードフック
(7個)



結束バンド
(1個)



サンドペーパー
(1枚)



シール
(1枚)



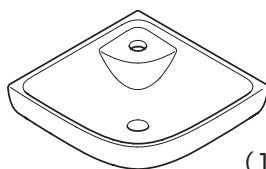
ストッパーL(緑)
(1個)



ワイヤー(黒)
(1本)

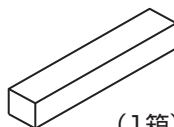
選択商品

手洗器



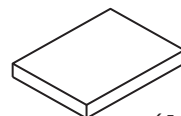
(1台)

木製手すり



(1箱)

化粧鏡



(1箱)

オプション

エンドパネル



エンドパネル
(1枚)

施工部材セット(エンドパネル用)



アングル材
(3個)

ねじセット



トラス小ねじ
4×18(2本)



トラスタッピンねじ
4×30(9本)



トラスタッピンねじ
4×12(8本)

ボードアンカー



※タイプ・現場状況により
必要数量が異なります。

3

部品の確認

4. 施工ダイジェスト

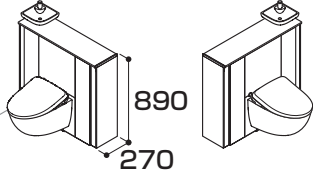
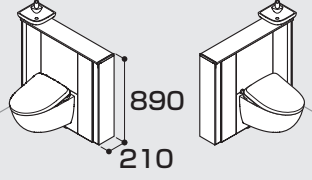
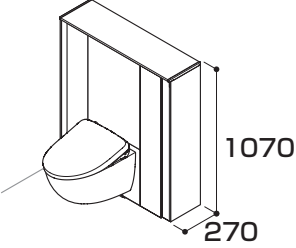
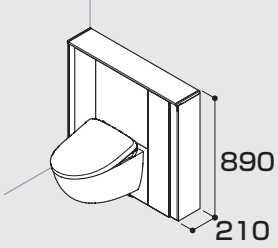
施工ダイジェストはおおよその施工の流れをご理解いただくためのものです。

施工にあたっては、手順編の内容を十分に確認し、安全上のご注意、施工上のご注意を必ずお守りください。

1. エンドパネル(オプション)	2. 排水部材	3. 大便器スタンド	4. 止水栓
5. 排水ソケット	6. コアキャビネット	7. やわらかフロアライト	8. 大便器
9. ウォシュレット	10. タンク接続管	11. セットタンク	12. 前板(上)
13. 棚板	14. 扉	15. 試運転・確認	16. 天板(手洗器あり)
17. 天板(手洗器なし)	18. 仕上げ		

手順編

※商品タイプの確認▶P.2

手洗器あり		手洗器なし	
収納タイプ	スリム収納タイプ	まるごと収納タイプ	スリム収納タイプ
左勝手の場合 右勝手の場合 	左勝手の場合 右勝手の場合 		

1. エンドパネル（オプション）	▶ 24
2. 排水部材	▶ 26
3. 大便器スタンド	▶ 28
4. 止水栓	▶ 30
5. 排水ソケット	▶ 34
6. コアキャビネット	▶ 39
7. やわらかフロアライト	▶ 45
8. 大便器	▶ 47
9. ウォシュレット	▶ 50
10. タンク接続管	▶ 52
11. セットタンク	▶ 54
12. 前板（上）	▶ 61
13. 棚板	▶ 63
14. 扉	▶ 65
15. 試運転・確認	▶ 67
16. 天板（手洗器あり）	▶ 74
17. 天板（手洗器なし）	▶ 80
18. 仕上げ	▶ 84

マーク説明（例）



寒冷地仕様の場合を示します。



下穴をあけてください。
（例：φ3の場合）



手締めで
電動ドライバー使用禁止です。
手締めしてください。



シール
シールテープを巻いて
ください。



脱脂
脱脂用アルコールで
脱脂してください。

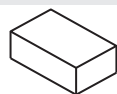


外周塗布
塩ビ用接着剤を塗布して
ください。
（例：塗布の場合）

1. エンドパネル（オプション）

エンドパネルなしの場合は
P.26 「2. 排水部材」へ

使用部材



その他包装

エンドパネル



エンドパネル
(1枚)

施工部材セット(エンドパネル用)



アングル材
(3個)

ねじセット



トラスタッピンねじ
4×30(9本)



トラスタッピンねじ
4×12(8本)※

※残り2本は
4.止水栓で使用

MEMO

1 アンゲル材の取り付け

① 手締めで



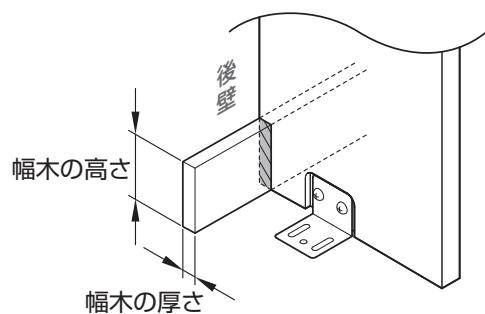
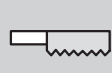
トラスタッピンねじ
4×12(6本)



2 エンドパネルのカット

幅木がある場合

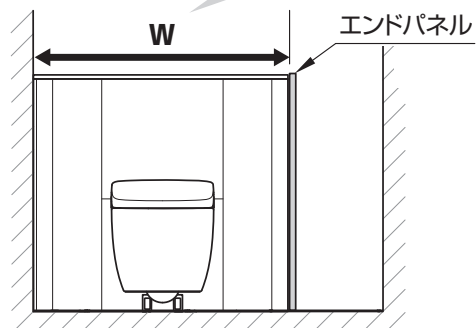
① 測定 → けがき → カット



3 エンドパネルの取り付け

【完成イメージ】

① 測定

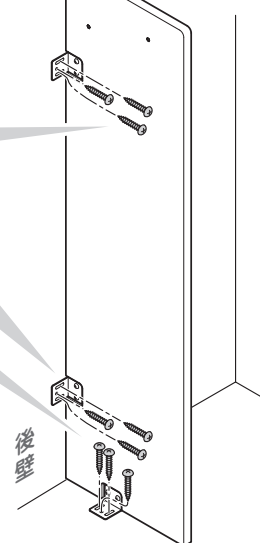


間口寸法W
18

② けがき → 下穴



③ トラスタッピンねじ
4×30(9本)

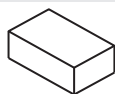


2

排水部材

2. 排水部材

使用部材



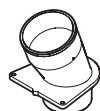
詰め合わせ箱

排水ソケットセット

【まるごと収納タイプ/収納タイプ】

【スリム収納タイプ】

接続管組品



(1個)※



アダプター(VU75用)
(1個)



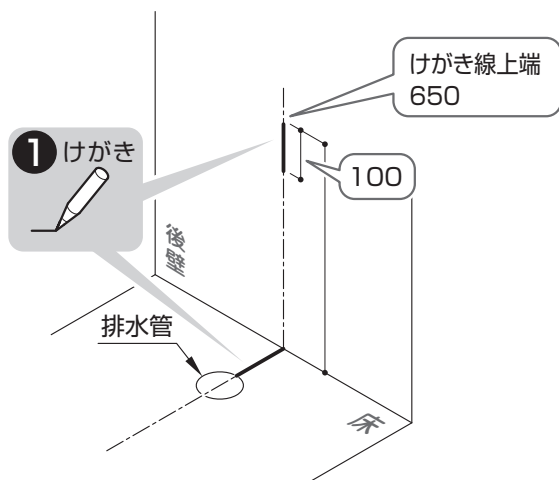
トラスタッピンねじ
4×50(2本)

※図はまるごと収納タイプ/収納タイプ

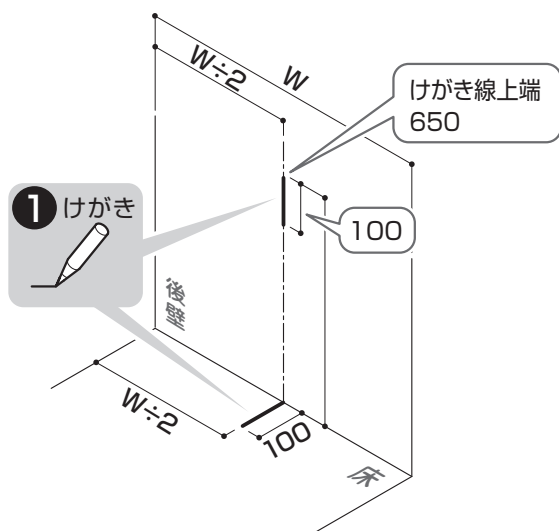
MEMO

1 排水中心位置のけがき

床排水



壁排水



2 排水ソケットの取り付け

床排水 排水心200以外の場合は3.大便器スタンドへ

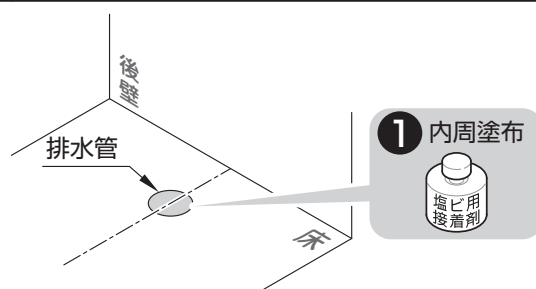
⚠ 注意



必ず守る

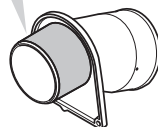
接着剤は必ず、排水ソケットと排水管の両方の正しい位置に塗布する
水漏れして家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。また、臭気漏れの原因となります。

排水ソケットと排水管のはめあいがゆるい場合は、必ず「高粘度タイプの接着剤」(HH05062)を使用する
一般タイプの接着剤では臭気・水漏れのおそれがあります。



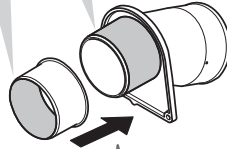
VP75の場合

2 塗布



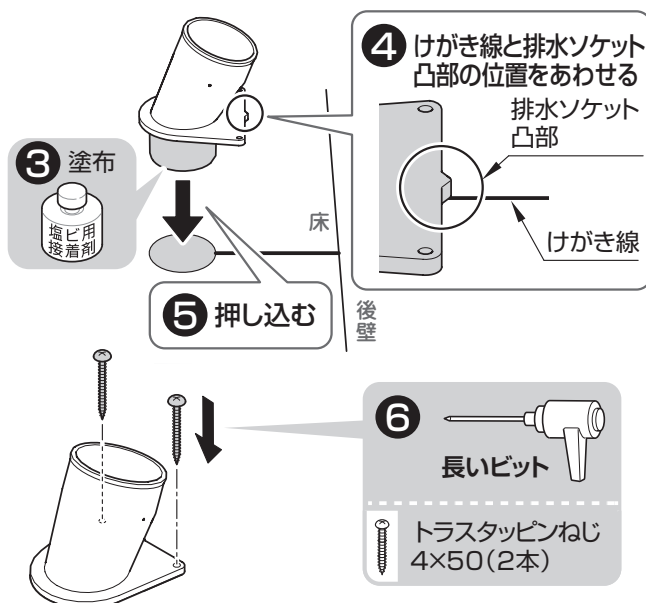
VU75管の場合

2-1 塗布



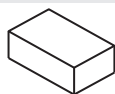
2-2 アダプタ取り付け

※図はまるごと収納タイプ/収納タイプの場合



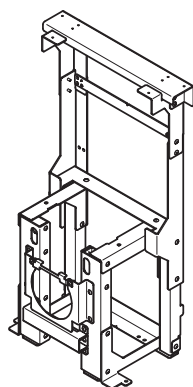
3. 大便器スタンド

使用部材



大便器スタンド

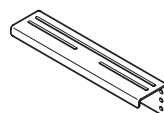
スタンド
(1台)



なべタッピンねじ
6×50(16本)
(スタンド・壁・床固定用)

※予備のねじが4本
余ります

フレームセット



フレーム
(2個)



トラスタッピンねじ
5×14(6本)

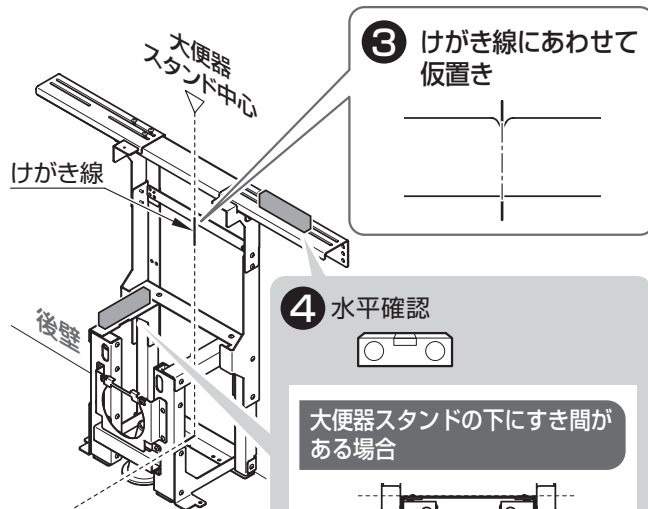
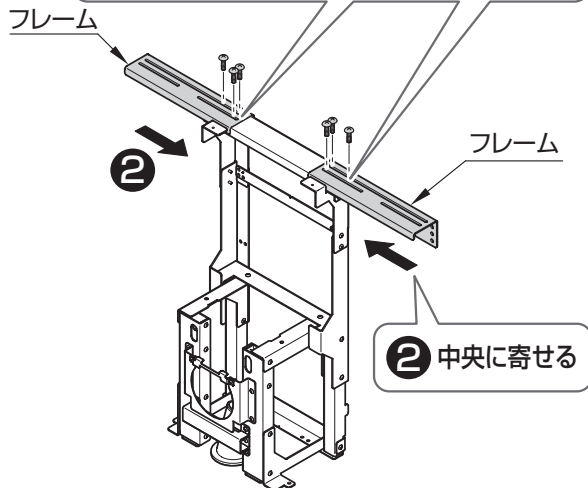
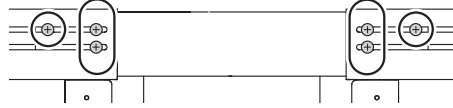
MEMO

1 大便器スタンドの仮設置

① 仮固定

トラスタッピンねじ
5×14(各3本)

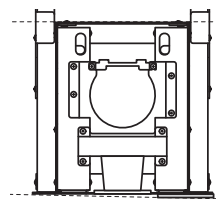
【上面図】



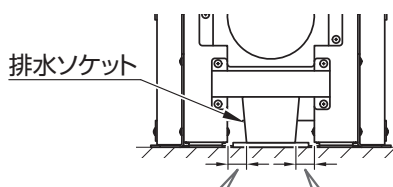
④ 水平確認



大便器スタンドの下にすき間がある場合



⑤ スペースを入れる (現場手配)



⑥ すき間が左右均一であることを確認する

2 大便器スタンドの固定

! 注意

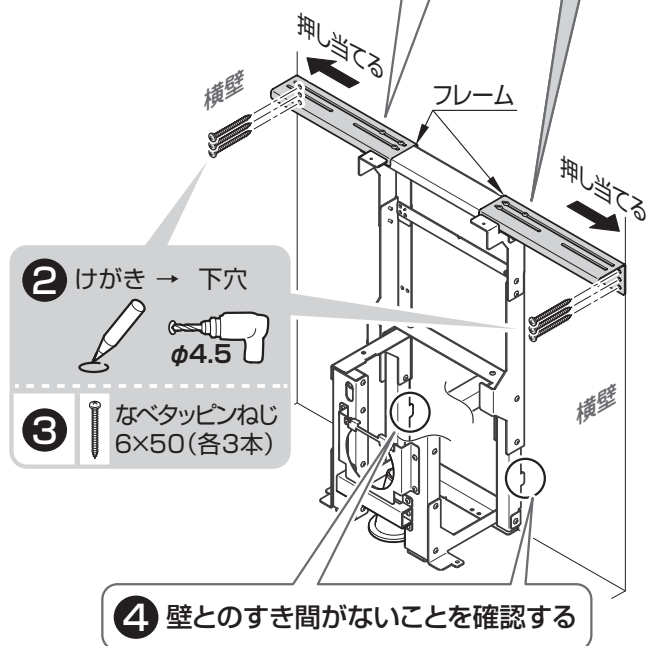


必ず守る

横壁と間口調整材にすき間があかないようにする
商品が破損・落下し、けがのおそれがあります。

① 本固定

トラスタッピンねじ
5×14(各3本)



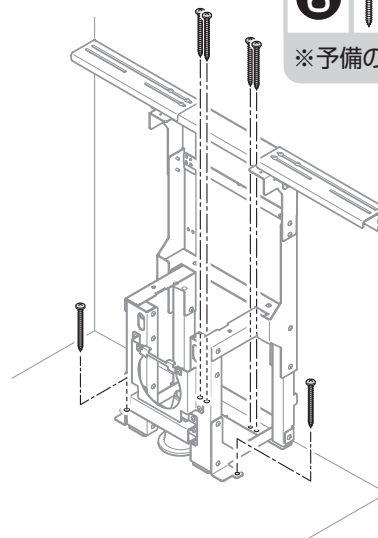
⑤ けがき → 下穴



φ4.5

⑥ なベタッピンねじ 6×50(6本)

※ 予備のねじが4本残ります

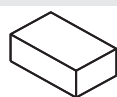


3

大便器スタンド

4. 止水栓

使用部材



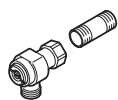
詰め合わせ箱

止水栓

付属材セット (キャビネット)

【給水新設用】

壁給水



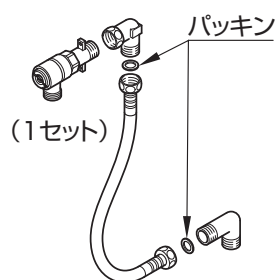
(1セット)

床給水



(1セット)

【既存給水流用】 ※水抜方式の場合は【床給水】を使用します。



(1セット)

パッキン



固定板
(1個)

なべ小ねじ
M4×8 (2本)

座金付タッピンねじ
4.5×38 (2本)

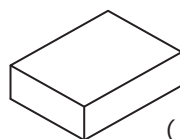


カバー
(配管)
(1個)



その他包装

ウォシュレット



(1箱)

MEMO

給水新設の場合	▶P.31
既存給水流用 一般地/ 流動方式の場合	▶P.32
既存給水流用 水抜方式の場合	▶P.33

給水新設

1 止水栓・分岐金具の取り付け

⚠ 注意

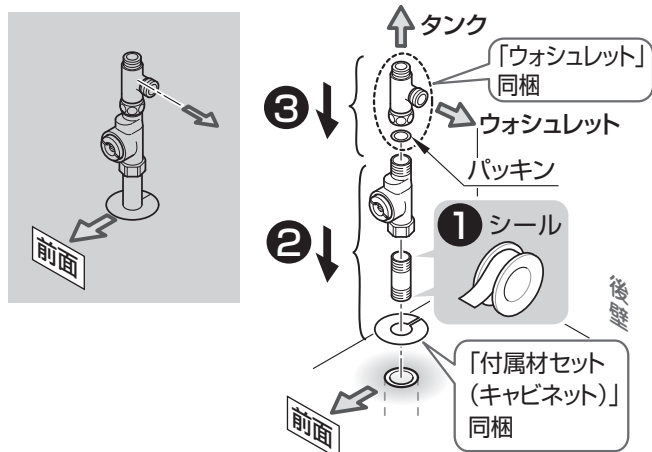


必ず守る

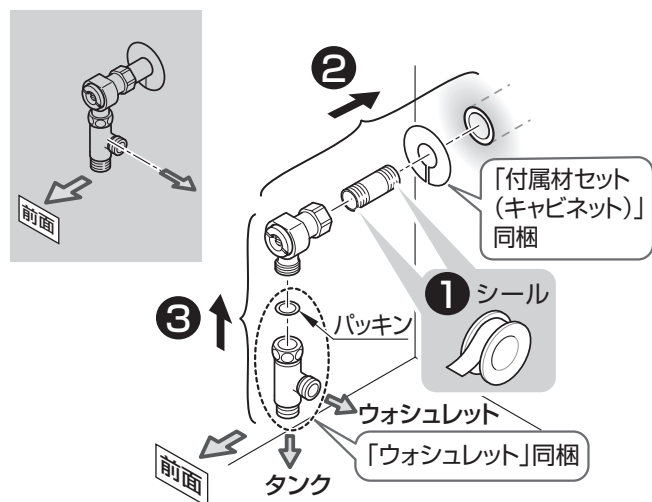
止水栓は必ず商品同梱の専用止水栓(フィルター付き)を取り付ける
設置いただけない場合、フィルターがないため給水管内の異物が除去されず、ゴミかみや異物詰まりによる止水・吐水不良を起こすおそれがあります。

※取付位置は左右勝手とも正面向かって左となります

床給水

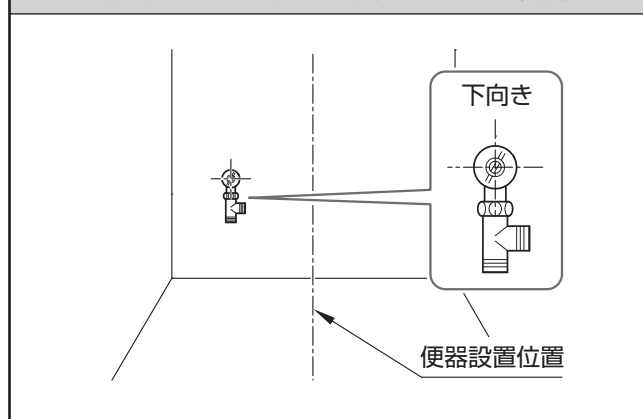


壁給水

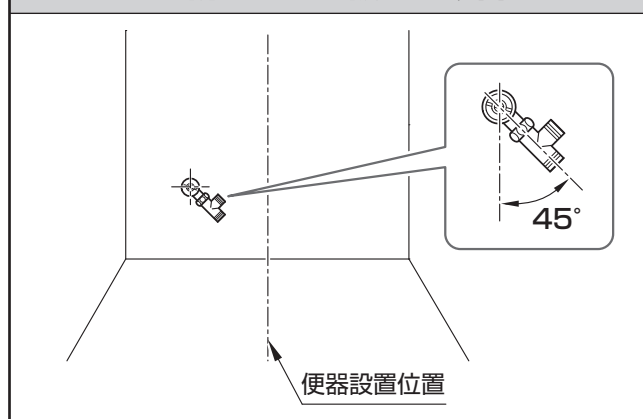


4 排水方向によって止水栓向きを調整する

床排水／壁排水 後ろ抜きの場合



壁排水 左右抜きの場合



🔑 P.34 5.排水ソケットへ

既存給水流用 一般地 / 流動方式

1 止水栓・分岐金具の取り付け

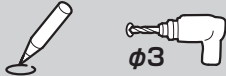
注意



必ず守る

止水栓は必ず商品同梱の専用止水栓
(フィルター付き)を取り付ける
設置いただけない場合、フィルターがないた
め給水管内の異物が除去されず、ゴミかみや
異物詰まりによる止水・吐水不良を起こすお
それがあります。

1 けがき → 下穴※



※【壁裏補強なしの場合】

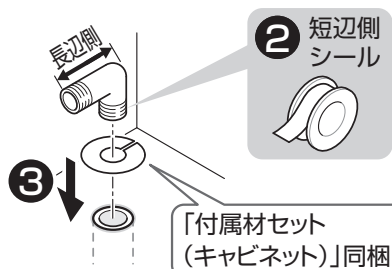
下穴 → ボードアンカー
(オプション)



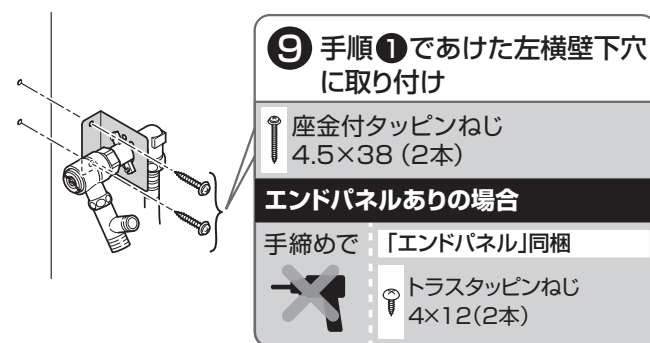
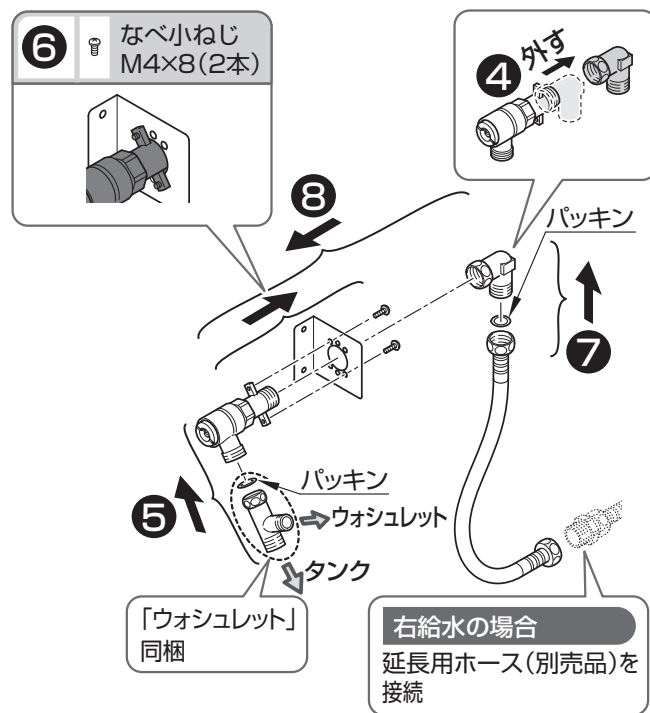
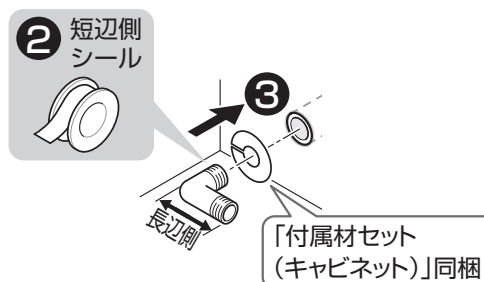
排水方向		A
床排水		
壁排水	後ろ抜き	85
	右抜き	
	左抜き	170

※図は止水栓が左側にある場合

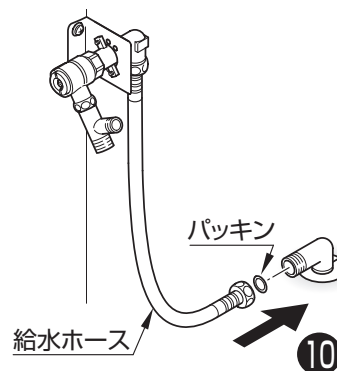
床給水



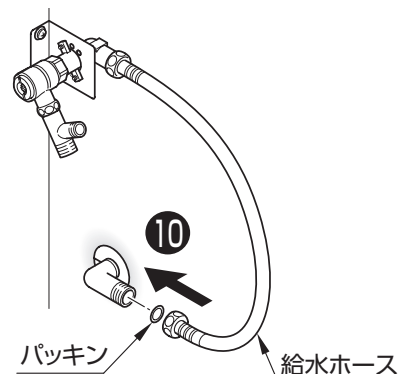
壁給水



床給水



壁給水



2 給水ホースの取り回し

	給水取出口が大便器スタンドの中心より左側の場合 (大便器スタンドの外側)
床給水	
壁給水	
	給水取出口が大便器スタンドの中心より左側の場合 (大便器スタンドの内側)
壁給水	
	給水取出口が大便器スタンドの中心より右側の場合
床給水	
壁給水	

既存給水流用 水抜方式

1 止水栓・分岐金具の取り付け

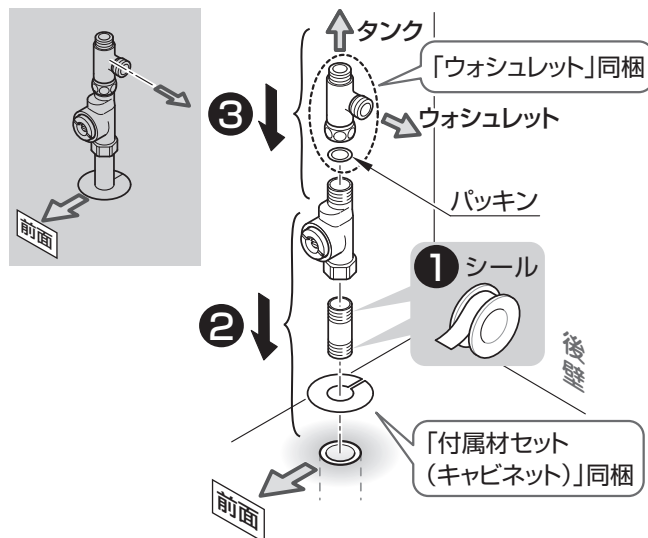
⚠ 注意



必ず守る

止水栓は必ず商品同梱の専用止水栓(フィルター付き)を取り付ける
設置いただけない場合、フィルターがないため給水管内の異物が除去されず、ゴミかみや異物詰まりによる止水・吐水不良を起こすおそれがあります。

※止水栓が右側にある場合、左右反転となります。



4

止水栓

5. 排水ソケット

使用部材



詰め合わせ箱

排水ソケットセット

【まるごと収納タイプ/収納タイプ・排水心200】

【スリム収納タイプ・排水心120/200】

【壁排水・後ろ抜き/左右抜き】



パッキン
(1個)



ホースクランプ
(1個)

接続管組品

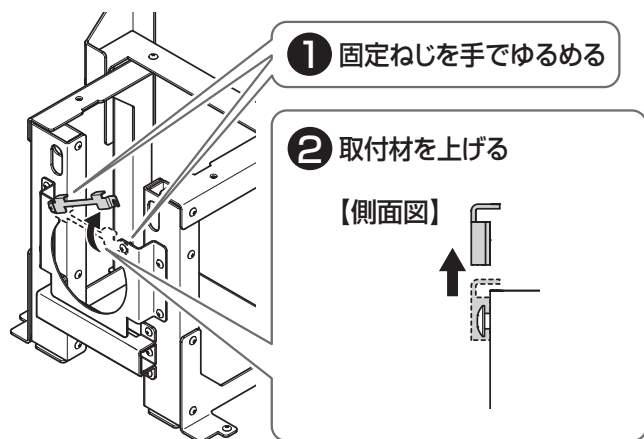


(1個)

※図はまるごと収納タイプ
/収納タイプ・排水心200

MEMO

1排水ソケットの取り付け



⚠ 注意

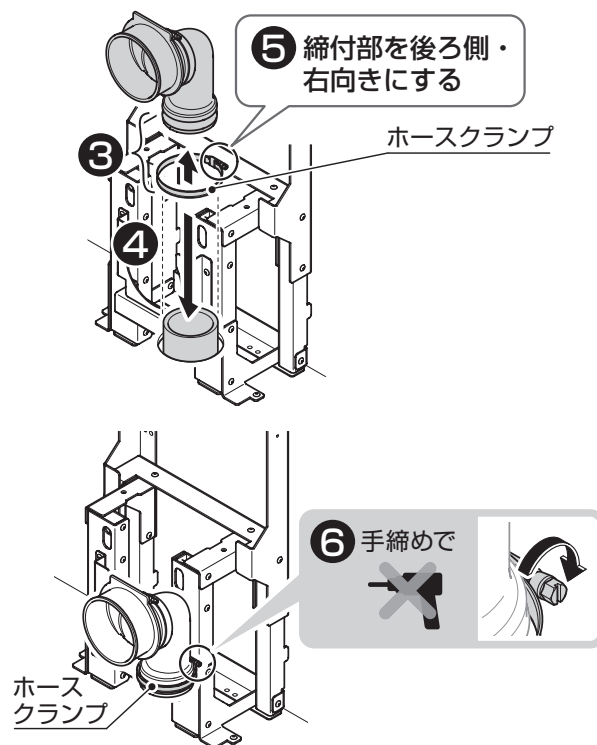


必ず守る

ホースクランプは、電動ドライバーで締め付けない
排水ソケットにしわがよったり破れたりして、水漏れし、家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。

床排水120mmの場合	▶P.35
床排水200mmの場合	▶P.36
壁排水後ろ抜きの場合	▶P.36
壁排水左右抜きの場合	▶P.37

床排水120mm



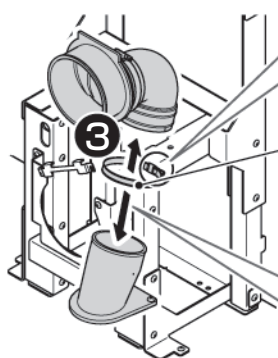
🔑 P.37 ⑦へ

5

排水ソケット

床排水 200 mm

まるごと収納タイプ / 収納タイプ

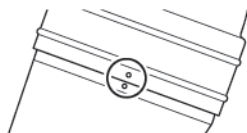


⑤ 締付部を後ろ側・
右向きにする

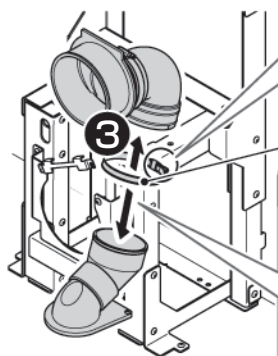
ホースクランプ

排水ソケット右側面

④ 凸部同士の向きをそろえ
差し込む



スリム収納タイプ

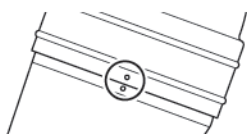


⑤ 締付部を後ろ側・
右向きにする

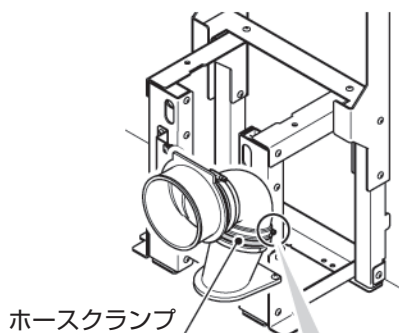
ホースクランプ

排水ソケット右側面

④ 凸部同士の向きをそろえ
差し込む



まるごと収納タイプ/収納タイプ/スリム収納タイプ 共通



ホースクランプ

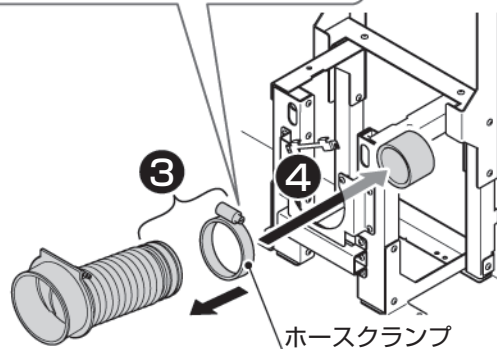
⑥ 手締めで



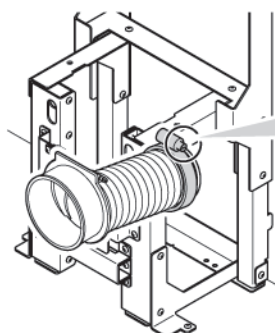
☞ P.37 ⑦へ

壁排水 後ろ抜き

⑤ 締付部を上側・右向きにする



ホースクランプ



⑥ 手締めで



☞ P.37 ⑦へ

壁排水 左右抜き

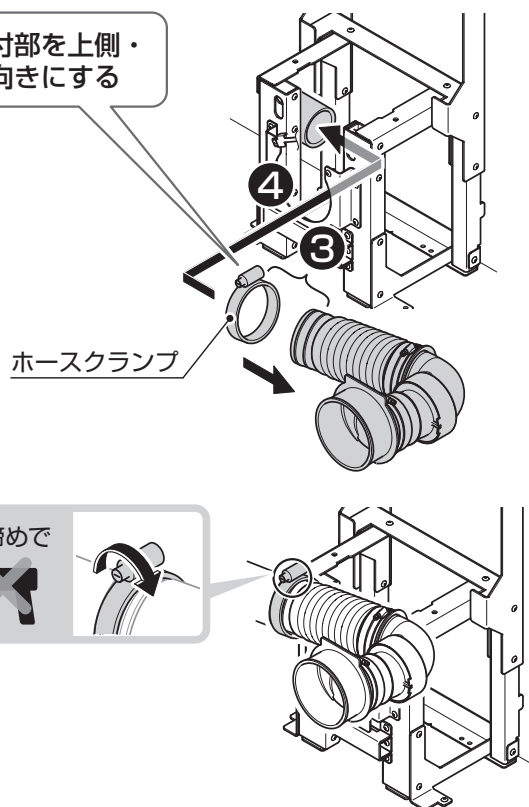
⚠ 注意



必ず守る

排水管の高さにあわせて適切な角度で
排水ソケットを接続する
排水の勾配が確保できないおそれがあります。

- ⑤ 締付部を上側・
前向きにする



- ⑥ 手締めで

床排水120mm/床排水200mm/
壁排水 後ろ抜き/壁排水 左右抜き 共通

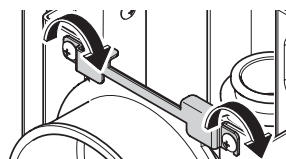
- ⑧ 取付材を下へ
押し込む
【側面図】



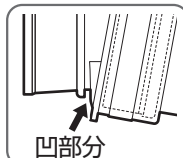
- ⑨ 手締めで



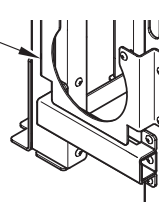
引っ掛けて
ねじを締める
(2カ所)



- ⑦ 凹部分を幕板の溝にはめる



幕板



2 パッキンの取り付け

⚠ 注意



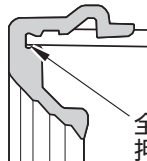
禁止

グリスは使用しない
劣化し水漏れして家財などをぬらす財産損
害発生の原因となります。

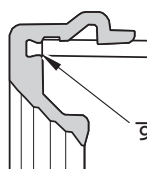


必ず守る

パッキンは排水ソケットに全周密着する
まで押し込む
水漏れして家財などをぬらす財産損害発生
の原因となります。

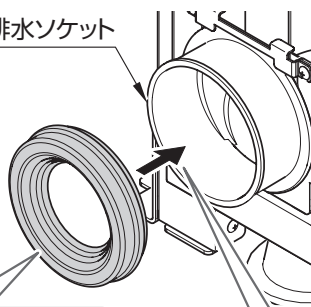


全周密着するまで
押し込む



すき間がある

排水ソケット



① 排水ソケット外周の汚れを
取り除き、装着する

【断面図】

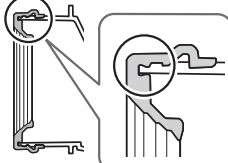
大便器側 ◀

▶ ソケット側



② 全周密着する
までしっかり
押し込む

【断面図】



MEMO

6. コアキャビネット

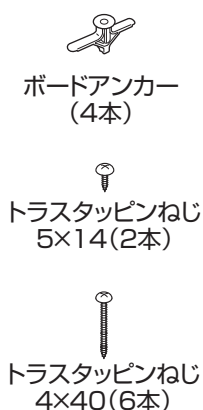
使用部材



詰め合わせ箱

付属材セット (キャビネット)

ねじセット(キャビネット用)



【手洗器ありの場合】

取付材セット



ワイヤーセット

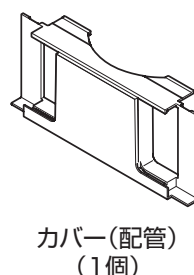


ホースクランプセット



配管カバー

【まるごと収納タイプ/収納タイプ・排水心200・
やわらかフロアライトあり】
【スリム収納タイプ・排水心120・やわらかフロアライトあり】
【スリム収納タイプ・排水心200・やわらかフロアライトなし】
【スリム収納タイプ・排水心200・やわらかフロアライトあり】



※図はまるごと収納タイプ/収納タイプ・
排水心200・やわらかフロアライトあり



大便器スタンド

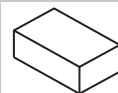
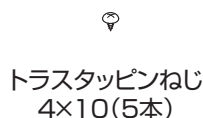
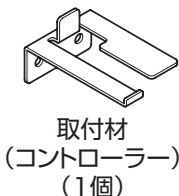
フレームセット



【やわらかフロアライトありの場合】

付属材セット(照明)

取付材セット(コントローラー)



その他包装

エンドパネル

施工部材セット(エンドパネル用)

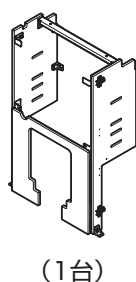
ねじセット



コアキャビネット

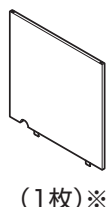
コアキャビネット

コアキャビネット組品



【収納タイプ/スリム収納タイプ】 【まるごと収納タイプ】

前板組品



側板組品(左)



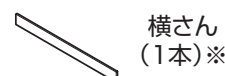
側板組品(右)



※図は収納タイプ/スリム収納タイプ

天板セット

取付材セット(横さん)

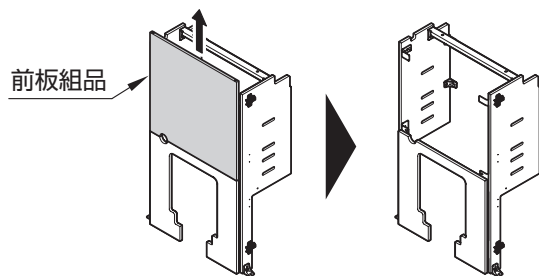


※図は手洗器あり

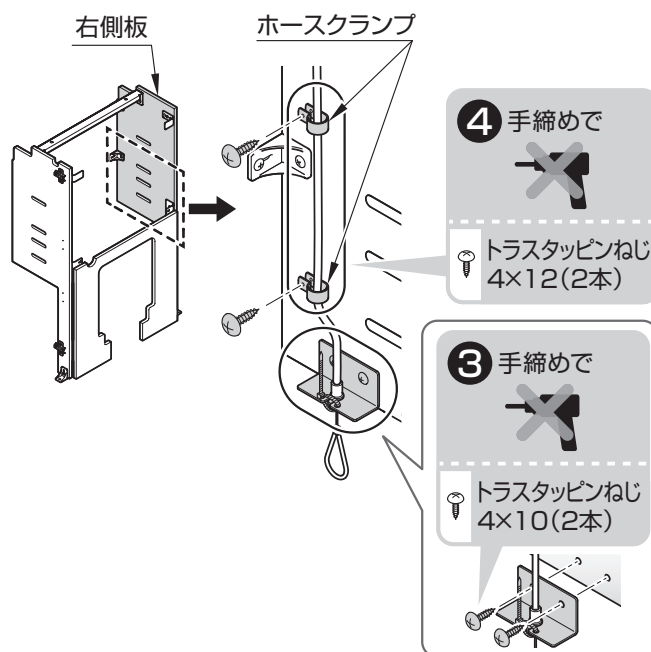
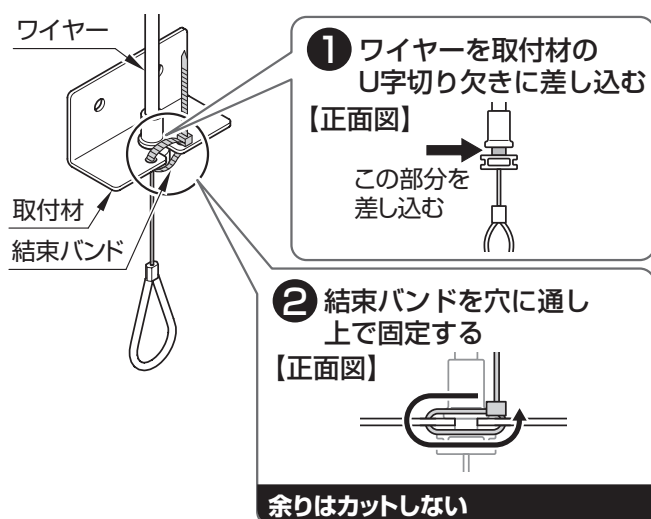


1 前板組品の取り外し

- ① 前板組品をコアキャビネット組品から取り外す



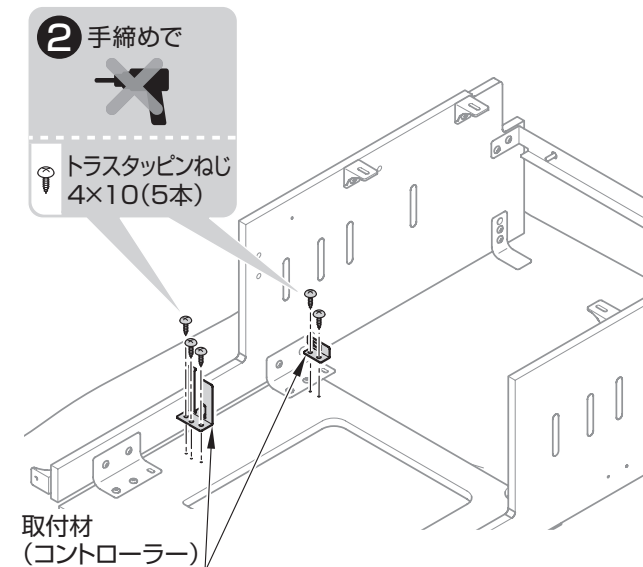
2 ワイヤーの取り付け 手洗器なしの場合は3へ



3 照明部材の取り付け やわらかフロアライトなしの場合は4へ

- ① 養生シートなどの上で取り付けをする

コアキャビネット組品の表面がへこんだり、傷つくおそれがあります



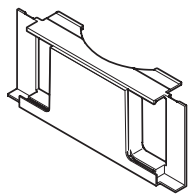
MEMO

4 カバー(配管)の取り付け

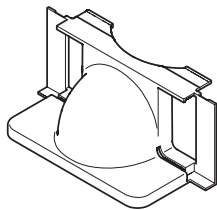
やわらかフロアライトなしで
スリム収納・床排水 排水心200以外の場合は **5** へ

※タイプによりカバー(配管)の形状が異なります

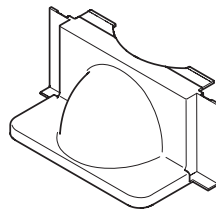
パターンA



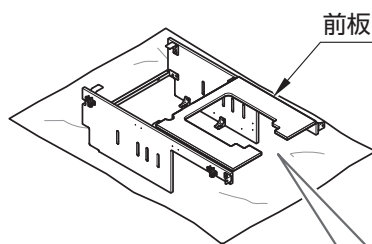
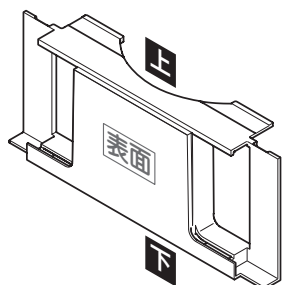
パターンB



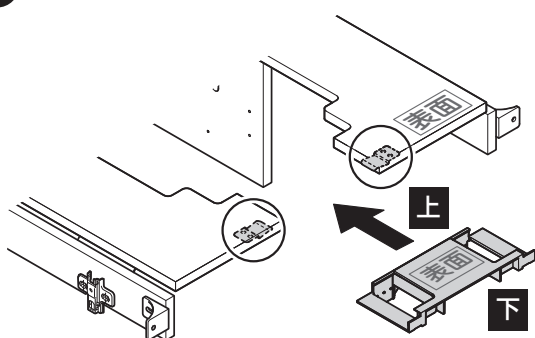
パターンC



パターンA

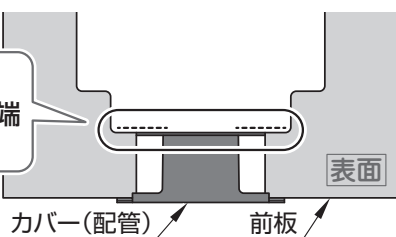


1 前板裏面の金具に差し込む

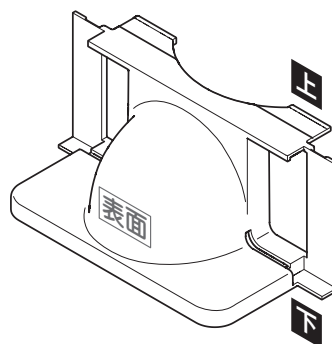


上からキャビネットをかぶせようとするとうまくはまらず
破損のおそれがあります

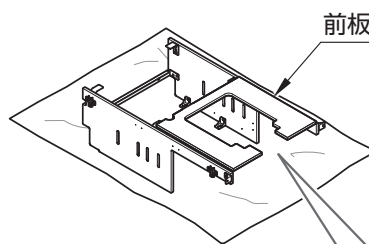
2 前板の上端と カバー(配管)上端 をあわせる



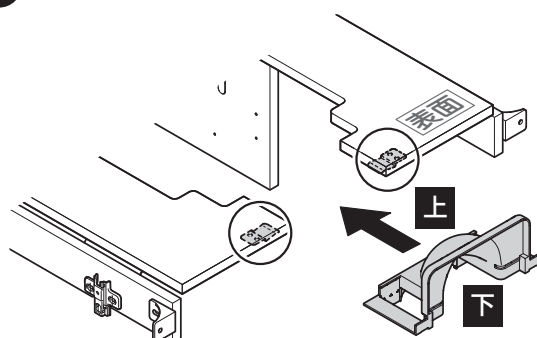
パターンBまたはC



※図はやわらかフロアライトありの場合

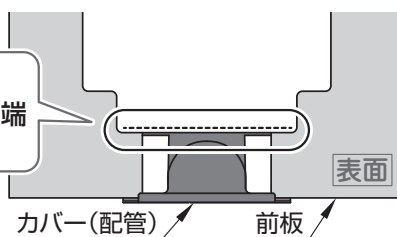


1 前板裏面の金具に差し込む



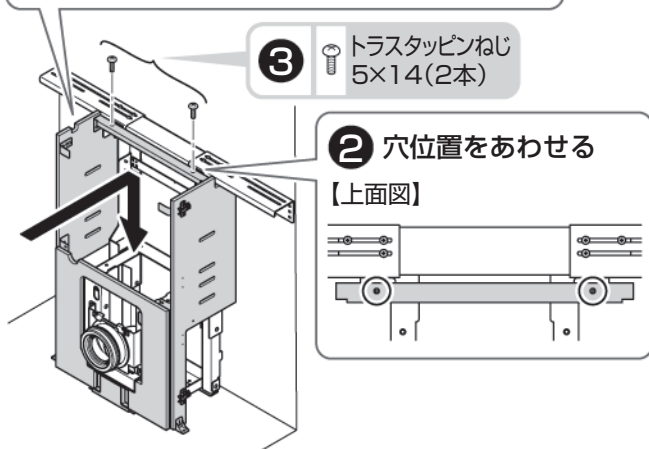
上からキャビネットをかぶせようとするとうまくはまらず
破損のおそれがあります

2 前板の上端と カバー(配管)上端 をあわせる



5 コアキャビネット組品の取り付け

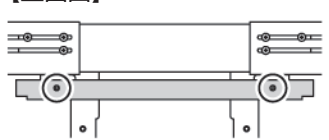
1 コアキャビネット組品をスタンドに載せる



3 トラストッピンねじ
5×14(2本)

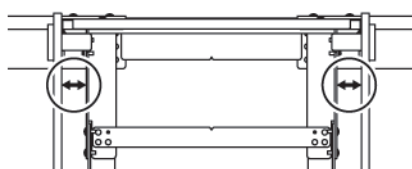
2 穴位置をあわせる

【上面図】

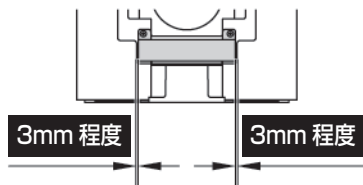


4 コアキャビネット組品とスタンド柱の左右の すき間を均等にする

【正面図】

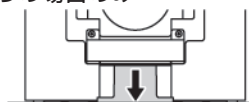


5 左右のすき間を均等にする



6 カバー(配管)を床に当てる

※カバー(配管)ありの場合のみ



7 けがき → 下穴



※【壁裏補強なしの場合】
下穴 → ボードアンカー



8 トラストッピンねじ 4×40(4本)

ねじ固定時に側板が
曲らないようにすること

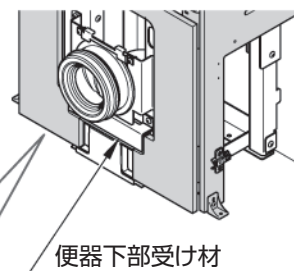


9 便器下部受け材とコア キャビネット組品の 位置あわせをする

【右側面図】

2mm 程度

便器下部
受け材前面
前板



10 ゆるめる

12 固定する

11 床に 当てる

13 けがき → 下穴

14 トラストッピンねじ 4×40(左右各1本)

便器下部受け材前面が前板より2mm程度、前に出ている
ことを確認する

便器下部受け材が前板より引っ込んでいると、前板に荷重が
かかり破損するおそれがあります。

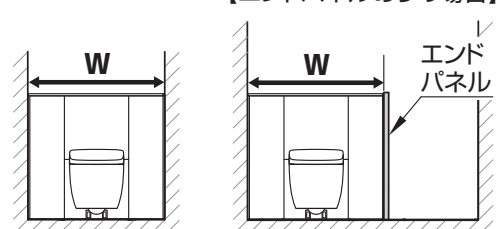


6 横さんのカット

1 測定



【エンドパネルありの場合】



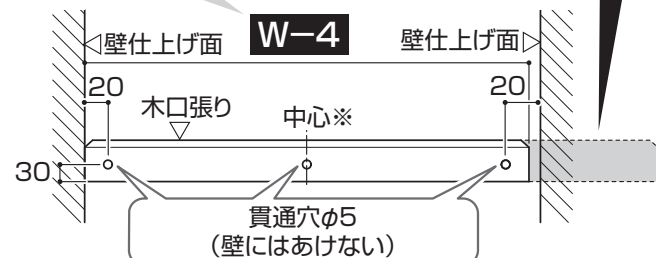
3 けがき → 右側カット



チッピングに
注意すること

木口張り
木口張り面
からカットする

2 測定



※壁裏補強なしの場合は間柱中心

まるごと収納タイプの場合

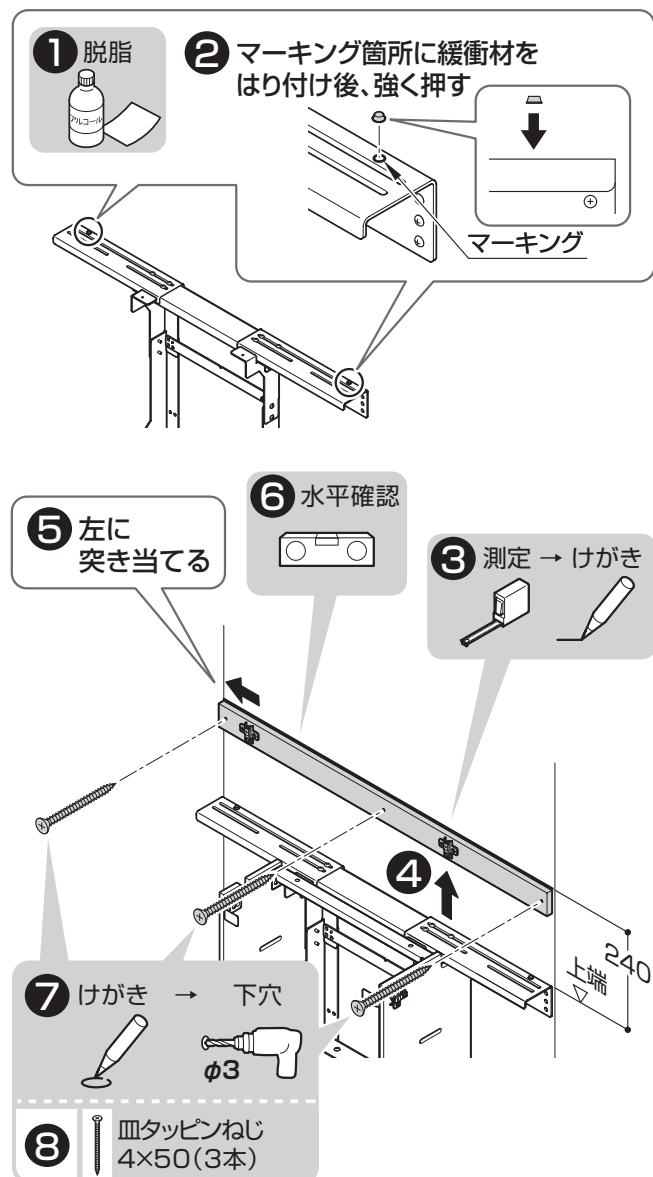
▶P.43

収納タイプ/スリム収納タイプの場合

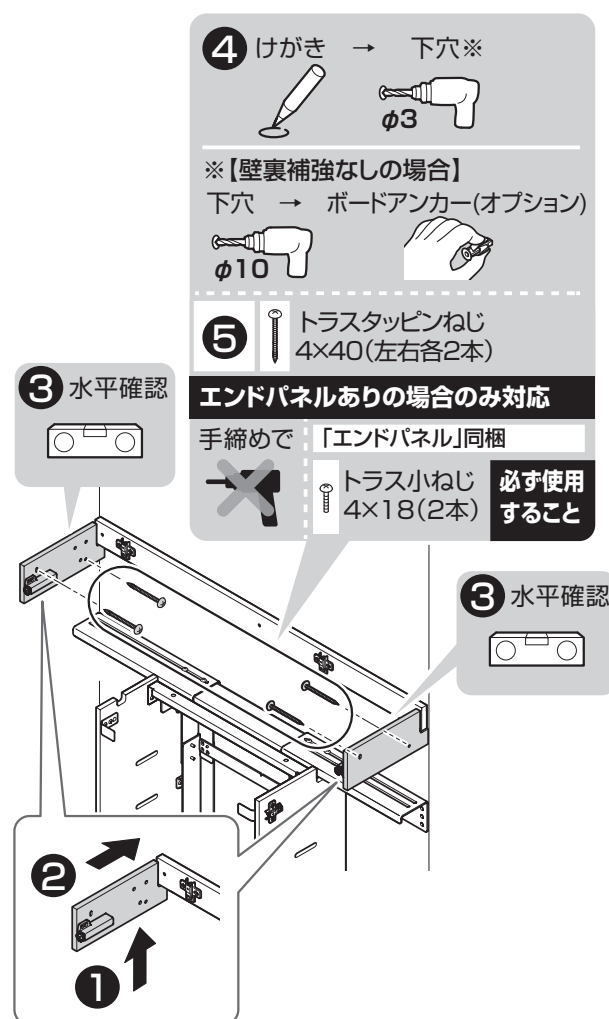
▶P.44

まるごと収納タイプ

7 横さんの取り付け



8 側板組品の取り付け



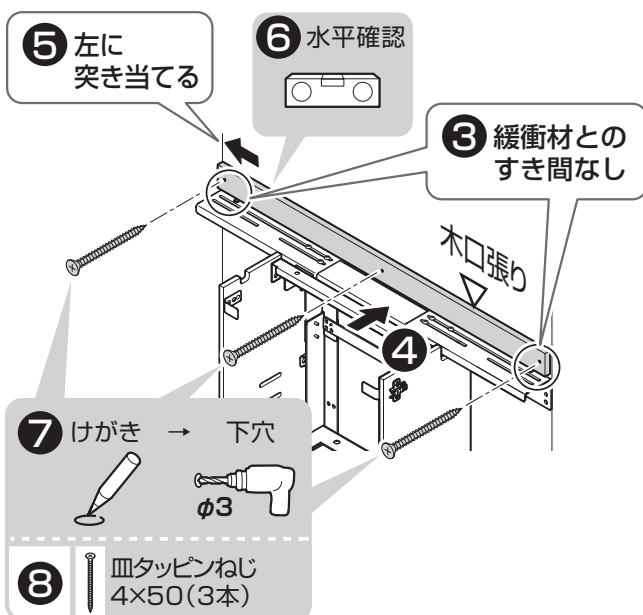
P.45 7.やわらかフロアライトへ

収納タイプ / スリム収納タイプの場合

7 横さんの取り付け



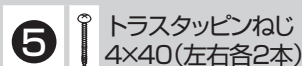
施工不良防止



8 側板組品の取り付け

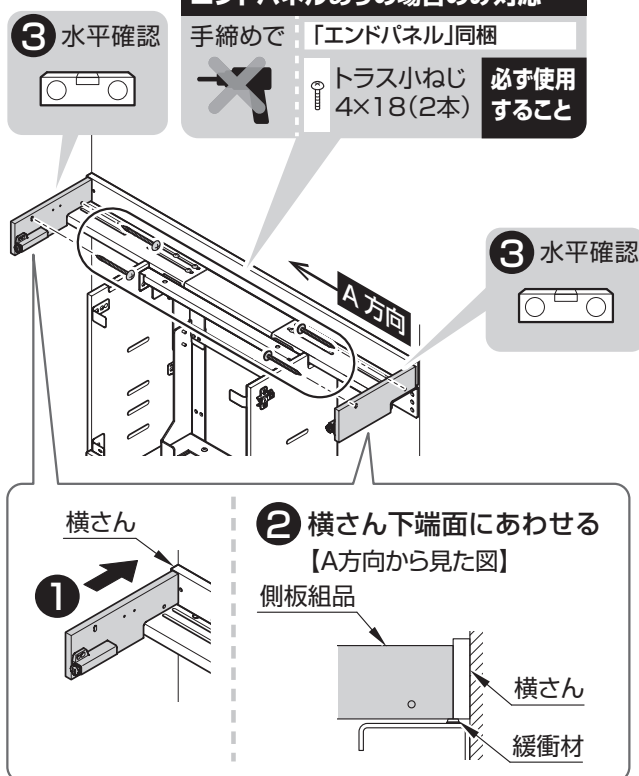


※【壁裏補強なしの場合】
下穴 → ボードアンカー(オプション)



エンドパネルありの場合のみ対応

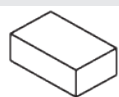
手締めで「エンドパネル」同梱



7. やわらかフロアライト

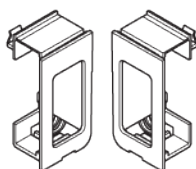
やわらかフロアライトなしの場合は
P.47「8. 大便器」へ

使用部材

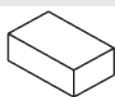


詰め合わせ箱

配管カバー



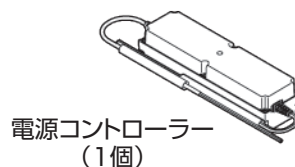
取付材(照明)
(R/L各1個)



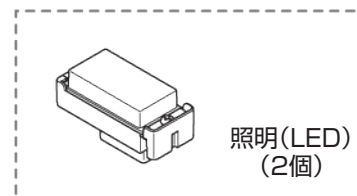
大便器スタンド

大便器スタンド

付属材セット(照明)



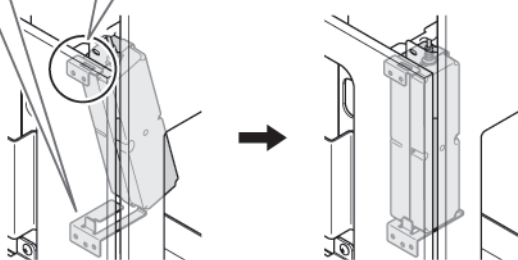
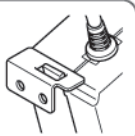
電源コントローラー
(1個)



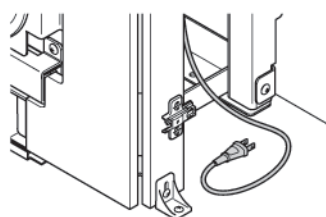
照明(LED)
(2個)

1 電源コントローラーの取り付け

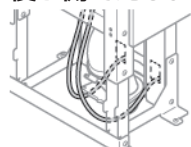
- ① 凸部を上側板金の
穴に入れ込み
下側板金に載せる



- ② 電源コードを
右側から外に出す



- ⑥ キャビネット内部の
後ろ側でたるませる

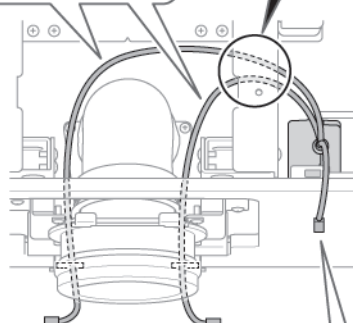


- ③ 長いコード2本
(コネクターメス側)を
スタンドの下側に通す

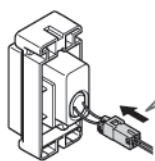
スタンドの上側や側板との間に
コードを通さないこと

- ⑤ 長いコード2本
(コネクターメス側)を
配管カバーの左右から
それぞれ引き出す

- ④ 短いコード
(コネクターオス側)
をキャビネット外に
引き出す

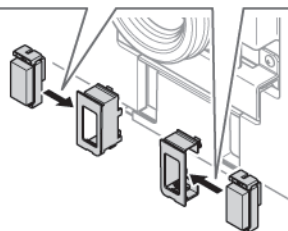


2 照明部材の取り付け



① 照明 (LED)
にコネクター
を取り付ける

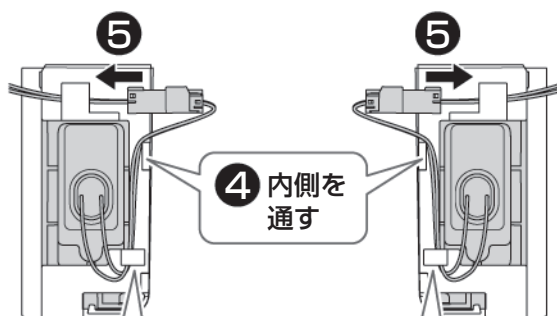
② 取付材 (照明) にはめる
※取付材 (照明) にはR/Lがあります。



【正面図】



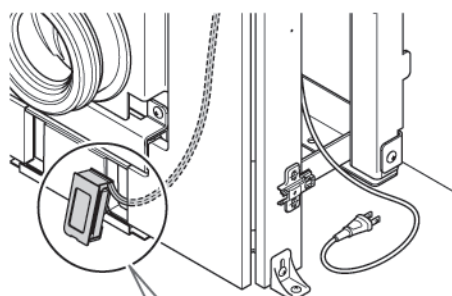
Rが内側



③ ハーネスをフックに引っ掛ける

④ 内側を
通す

3 照明(LED)の取り付け



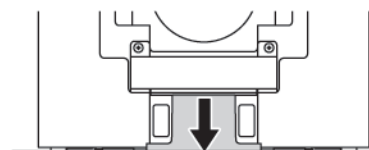
③ 突起が
はまるまで
押し込む
水平にしてから
押し込むこと
※斜めにしすぎると、
はまりません。

① 取付材凸部分を
引っ掛ける
コードを挟み込まないこと

② コードを横側
から引っ張る

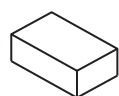
④ もう片方も同じように取り付ける

⑤ カバー (配管) を床に当てる



8. 大便器

使用部材

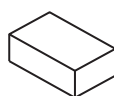


詰め合わせ箱

タンク接続管セット



パッキン
(1個)



大便器スタンド

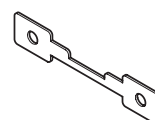
付属材セット(便器固定)

大便器固定ボルト
M16×140(2本)

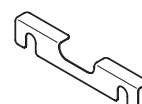
パッキン
(2枚)

ナットM16
(4個)

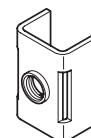
平座金
(4個)



取付材
(1個)



取付材
(1個)

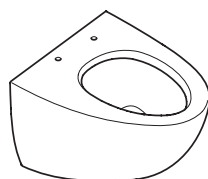


取付材
(2個)



詰め合わせ箱

大便器



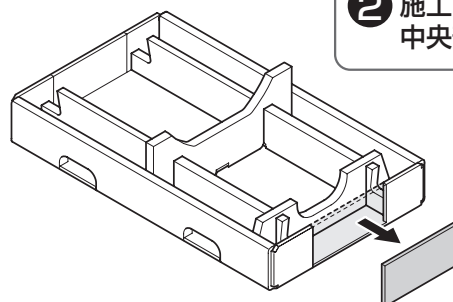
(1台)

MEMO

1 大便器部材の取り付け

① 養生シートなどの上に大便器をひっくり返し載せる
キズ・割れ防止

② 施工アシストの
中央部を外す



⚠ 注意



禁止

グリスは使用しない
劣化し水漏れして家財などをめらす財産損害
発生の原因となります。



必ず守る

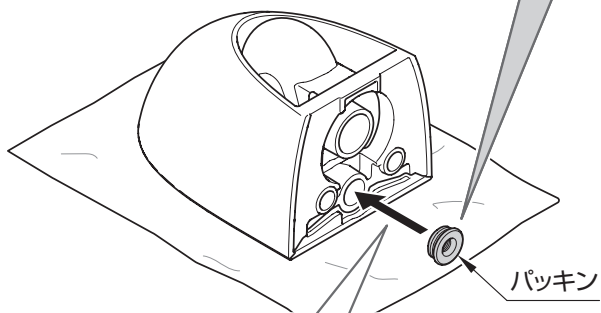
大便器の底にはり付けている断熱材は、はがさない
はがしたり傷つけたりすると結露した水によって家財
などをめらす財産損害発生の原因となります。

③ パッキン表面に水または 石けん水をつける

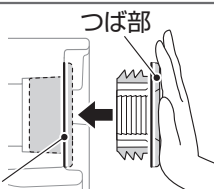
石けん水



パッキン
表面



④ 手のひらをパッキン全体に 当て、パッキンのつば部が 大便器に当たるまで押し込む

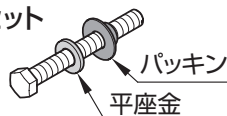


大便器当て面

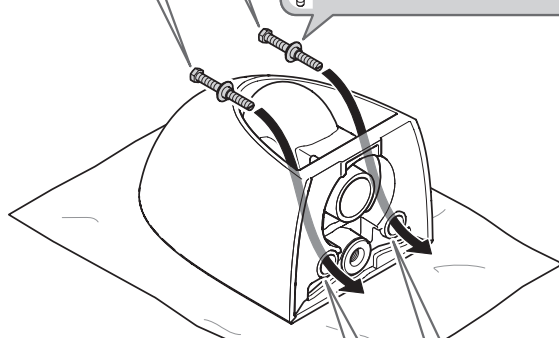
水漏れ防止

⑥ 大便器底面から 挿入する

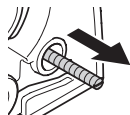
⑤ 大便器固定ボルト全長の 中央に平座金、パッキン をセット



大便器固定ボルト
M16×140(2本)

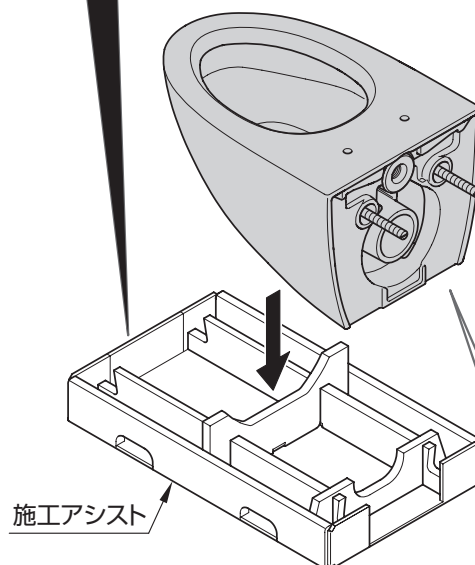


⑦ 手前へ引き出す



⑧ 施工アシストの方向を確認

※正しい位置に設置しないと施工アシスト
が破損する場合があります。

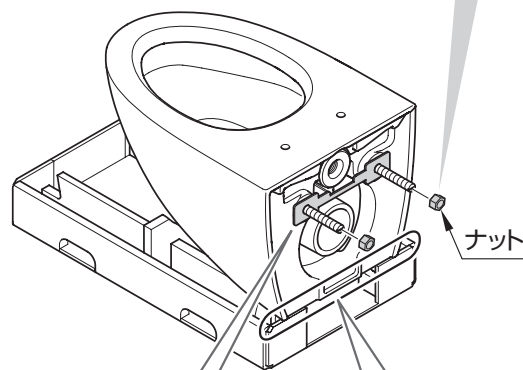


⑨ 大便器をひっくり返し、施工アシストに載せる

⑫ しっかり 締め付ける

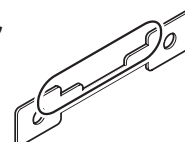


ボルトのすりわり部をマイナスドライバ
で押さえながらナット (2個) を最後まで
しっかりと締め付ける



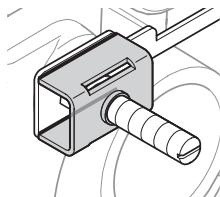
⑩ 便器端にあわせる

⑪ 取付材の切り欠きを上にし 取り付ける

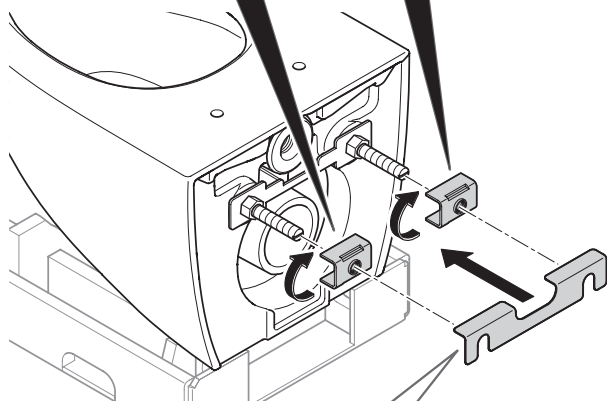


※上下を間違えると施工ができません。

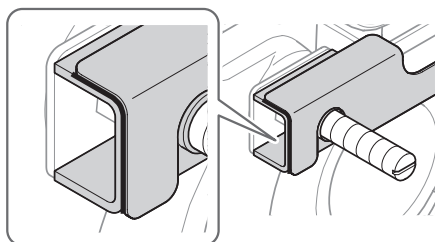
13 取付材をすき間がなくなるまでしっかり回し 横向きに固定する



※取付材が横向きにならない場合、ナットと大便器固定ボルトをゆるめ ⑫～⑬ を繰り返して取付材を横向きにする



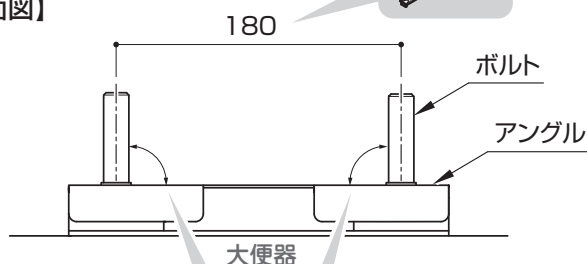
14 取り付け、すき間・段差がないことを確認する



16 測定



【上面図】



15 垂直確認



2 大便器の取り付け

⚠ 注意



グリスは使用しない

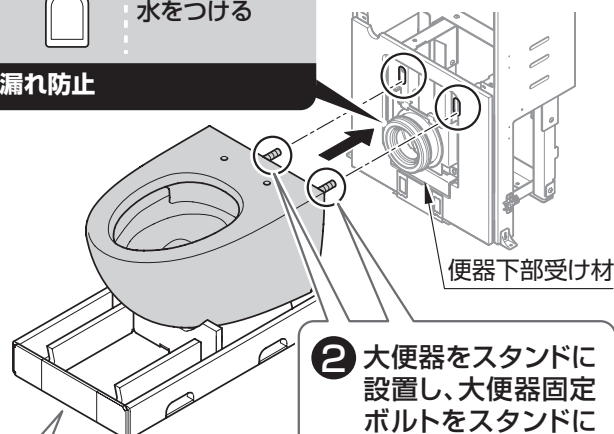
劣化し水漏れして家財などをめらす財産損害発生の原因となります。

1 石けん水



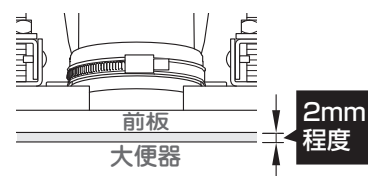
パッキン表面に
水または石けん
水をつける

水漏れ防止



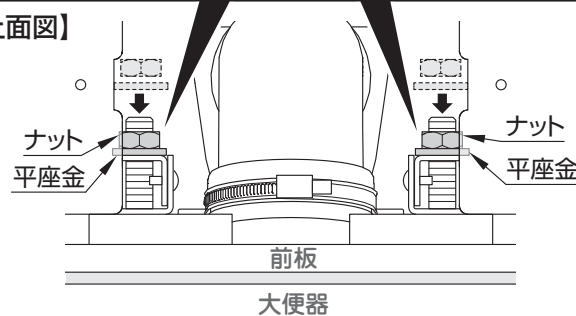
3 施工アシストを外す

4 しっかり 締め付ける



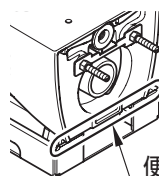
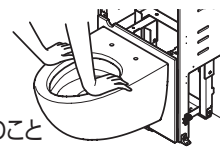
ナットを左右交互に締め付け、大便器を固定する

【上面図】

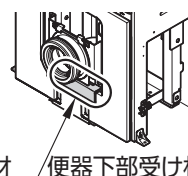


5 大便器先端に両手で荷重をかけ、ぐらつきおよび 異音有無を確認すること

- ☐ 大便器がぐらつかないこと
- ☐ 異音発生のないこと
- ☐ 前板と大便器のすき間が2mm程度のこと
- ☐ 便器下部受け材に大便器が接触していること



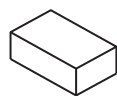
便器下部受け材
接触部



便器下部受け材
接触部

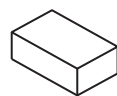
9. ウォシュレット

使用部材



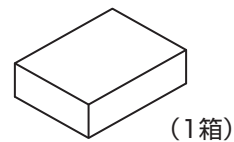
詰め合わせ箱

付属材セット (キャビネット)



その他包装

ウォシュレット



MEMO

1 ウォシュレットの設置

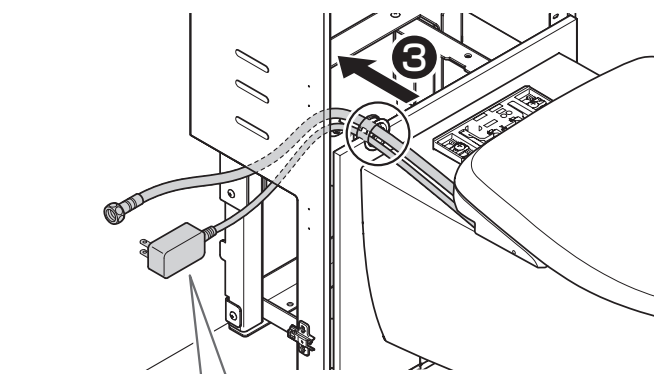
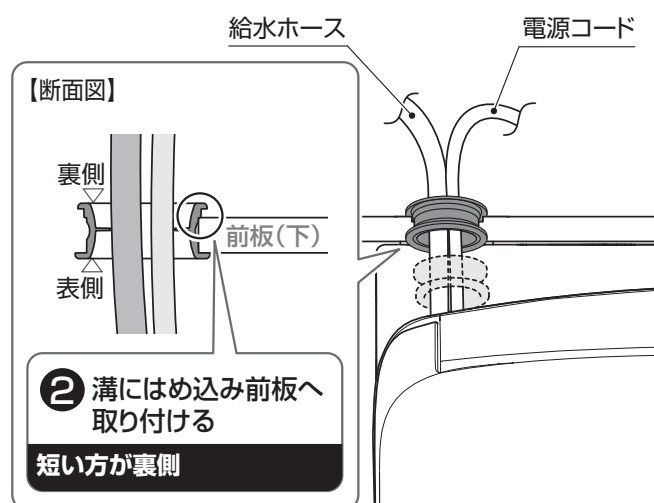
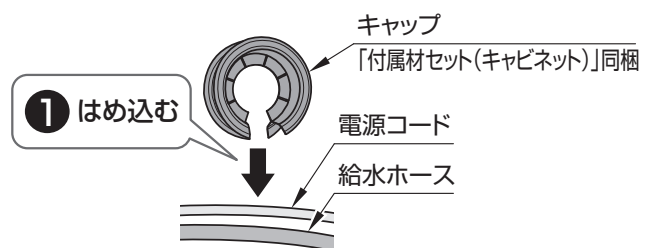
- ① 作業がしやすいように、ウォシュレットを手前に引き出し傷つかないように養生する

参照 ウォシュレットの施工説明書

既存給水流用(水抜方式)右側立ち上げの場合

給水ホースをウォシュレット用給水ホース(別売品)と交換する

2 給水ホース・電源コードの取り回し



- ⑤ 引き出したウォシュレットを取り付ける (Attach the pulled-out bidet)

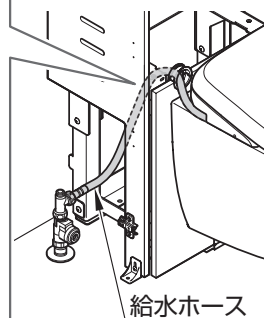
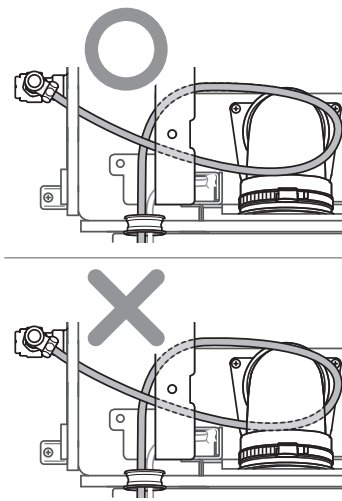
3 給水ホースの接続

⚠ 注意



給水ホースを折り曲げたりしない
水漏れの原因となります。

- ① 給水ホースが接続管組品の上下をまたがないように取り回す



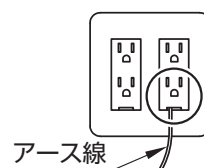
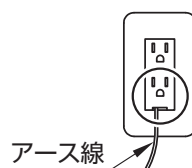
※図は床給水の場合

4 アース線の接続

- ① アース線のみアースターミナルに取り付ける

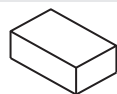
2口コンセントの場合

4口コンセントの場合



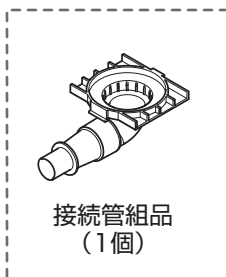
10. タンク接続管

使用部材

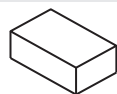


詰め合わせ箱

タンク接続管セット

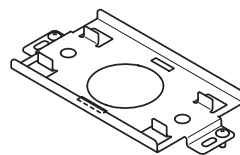


接続管組品
(1個)

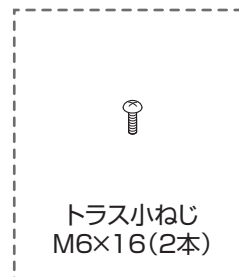


大便器スタンド

取付材組品(接続管)



取付材(接続管)
(1枚)



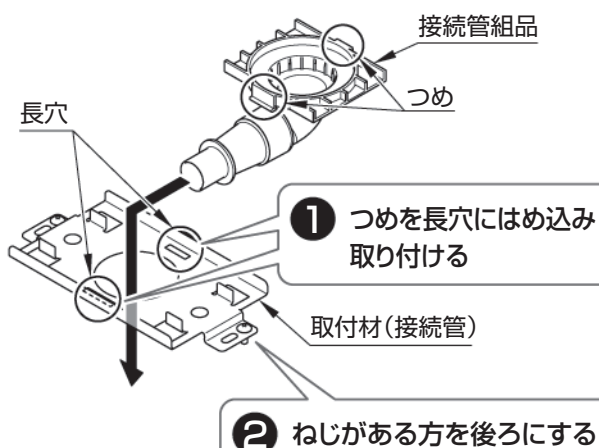
トラス小ねじ
M6×16(2本)

MEMO

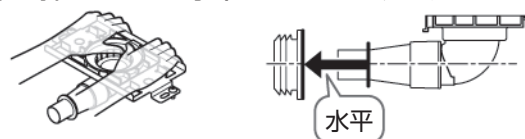
10

タンク
接続管

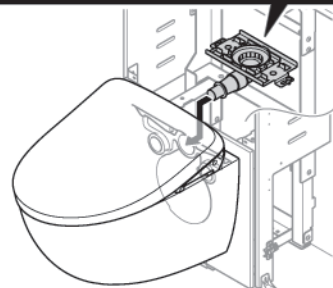
1 接続管組品の組み立て



3 接続管組品が取付材(接続管)から外れないように手で押さえながら水平にパッキンに差し込む



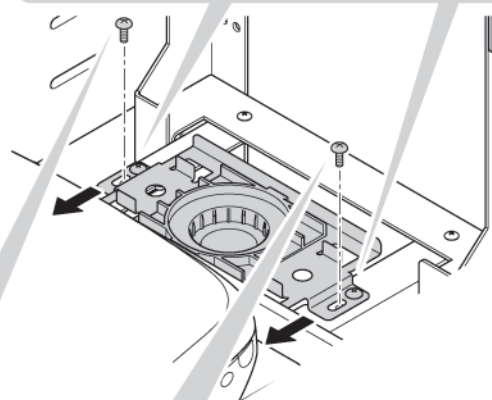
接続管組品のつば部がパッキン表面に当たるまで押し込む



4 水平確認 → 手締めで



前後左右の水平を確認しながらねじを締める
接続管組品が水平でない場合、あとでセットタンクを設置した際、セットタンクが傾きコアキャビネット組品や照明部材と干渉します。



5 手締めで



トラス小ねじ
M6×16(2本)

取付材(接続管)ごと接続管組品を前方(大便器側)に寄せてねじを締め付ける

6 作動確認

□ねじにゆるみ、ガタつきがないこと

2 接続管組品の取り付け

⚠ 注意



グリスは使用しない
劣化し水漏れして家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。

